の方向白班

危機は潜する

總局の分

《國通》智泉調節及

社員會幹事會

改選後初會

反日風

役員の創立事項調査報告で款の審議

皇會を通じ全國機關に新し内に指 を財外公使に発て各國政府がゆし をも反日繁明を養表するやうその はも反日繁明を養表するやうその

まれば中央政府政治委員会は中 動に努めてゐるが信でべき情報

反響を機に内外學げて腓日批離

三十日公布

の方向 公正

外地米統制は兩黨

、字教 漢字で假名さな合ぜて十、 を旨 関東州の防空思想宣揚に流

南洲日報社事が

新

和

小辭典

五月十五日限リモナ

日の日附印あ

臨時議會問題

宮城馬場に 打鞠の催し

人藏當局準備 三大政策を中軸に庶政刷新

新に乘出すことを申合せ明年度豫算も見も 取掛つてゐる り政府首階部は鎌草織成方針につき内々意見の交換を行び *意見の突蜒を行び大 職 常局隊 算も兎も角内閣の手で

二の三日間に亘は空の守り、地の防護に

の金でに外なられので

記を募って奉公の一助たるな期でること、致じまし、成功せらめなければならぬものであるさ信じます。你つて本

尸谷氏満鎌入り

例一示 れた関東防突渡者の際の常選標語である 工事金工圏(十名)、選外佳作 本社網メダル二十 金五圏(十名)、選外佳作 本社網メダル二十 をの標語は非夏東京及び核濱地方に貴施

、

「関東州在住者に勿論、順防上に於ける順東州の地位を認識する日満塞司令官統監の下に實施される関東州防空演習で訓練さを生むさころの母であります。 來る六月二十、二十

れる関東州防空演習れる関東州防空演習

不州の防空演習に際して

語

を募る

合辦

計器會社設立

けふ新京で創立總會

特價期限

最高最大の寶典 解言を惜まざる

調查局編 が擧つて推奬の権威者 滿鐵·東亞經濟

切迫

五月十日限

錄 點日度量衡比較表則動詞表·略語集 原型版 收錄語數十五萬 于二百八十餘頁 四六倍判 宗殿鮮屬計

を兼17一日午後四時より遼東ホテルの坂松氏揮行の三世刀の陳列金

ソウェ

內容見本急呈 定價八四五〇錢:書留送料七五錢

を収め成句表語も適當に採り入れてある 特價二圓三〇錢 建置资料十四條件和群書の最小型にして約五度語の多数 特價二圓三〇錢 定價二円八回律 語數十萬 紙敷 千二百餘 最新語彙網 特 **優 七 圓 五 〇 錢** 電解送料六二轉編本邦総書界の壊籠として定評のある資典 特 **優 七 圓 五 〇 錢** 定 優 金 九 回 佛和辭典 四六半裁判 總革裝 ポケット型 總革装 三六判 總革裝 箱入專門十大家共編

模範佛和大辭典

白水社 新佛和熟語辭典 三六小型列 總革裝 法により習熟すれば七萬の語句を求め得 特價三圓三〇錢 階置送料二〇銭 和佛辭典 三六中型判 總革裝丸山順太郎編纂

近代語三萬を收む新訂增輔版完成す。今特價一圓八〇錢需簽級十六個萬國紀號とカナの養音を併祀し實用語及特價一圓八〇錢定價金、四

音

關東軍給與制

逐次平時狀態に

六月一日より實施

故事。古語、詩語其他約二萬語を收棄す、特價二月三〇錢,是開簽科十六八条語。成句、俗語、遙語、陳語、將語、特價二月三〇錢、定價二四八〇十六

佛蘭西語動詞逆引辭典

教士教大學星

とて選手龍井が資ふ處順る大であ である處の常後地事情の報道に開い である處の常後地事情の報道に開い

安は完全に解消し満洲における鐵道が如何に完全に統制され運營されてゐるか終了を告げたがこの壯擧によつて滿洲鐵道に對しかねて抱かれてゐた一般の不早廻り競走は去る十日奉天を出發二十七日及び二十八日奉天に歸着してこゝに本社創業三十周年本紙一萬號記念事業の一つとして致行された壯擧、滿洲鐵道 録されることゝなつた、左はこの企てに寄せられた各方面の讃歌である を示し同時に紅白兩班によつて樹立された滿洲鐵道早廻りのダイヤは永久に記

慶に堪へ

『競走』

であります、此時に離り満洲日振 地等飛歌途上に在る交通線の全紀 たを破する早趣り搬走を全てられ ましたことは、整に意義深いこと でありまして、極めて平凡且つ世 俗飯の名を避したこの能とは歌駒 俗飯の名を避したこの能とは歌駒 所謂日本海湖水時代を示現169、流湖圏における突通で作は方に ころしている。 「おりながら紹介すべきは総余し、よく其金学塔は難なき継続さなって、 江海の鑑識に費すること極めて、 江海の鑑識に費すること極めませ、 「大であった事は感動に事への大い。

◆…満洲の蔵機七萬餘万里、その南北な質く我が武線さ北に宛然 環状ななし或は西に走る関線蜿蜒 電光ななも続いこ努力さに依つて早。 非常なる熱心こ努力さに依つて早。 終了を祝ふ 護道部長 羽田公司

◆:滿州交通駅の戦争戦を をが無事に完了し、職かしい助録 をが無事に完了し、職かしい助録

デ

1

を

● 一颗に十七日の燃時日を以て 一次 一颗に十七日の燃時日を以て

つた當務者どして

紅班相談役

更せればならなかったのは如何 ない事情の気油中から像はか像 ない事情の気油中から像はか像 ない事情の気油中から像はか像 である。

はいる にも感ぶてした で事のみが計解で無 の事のみが計解で無 がはであったので此

の意味から

がいる。大き大いである。

後継戦の整徳が遺扱し、満洲の機 接さなりまずから、一般在満期人 に北戦に繋げる興味さ注意を持つ に北戦に繋げる興味さ注意を持つ で覧ふここは寒撃の総称で、幸ひ でした。これ寒撃のがあり、一般在満期人 ない。これ寒撃のがあり、一般を満期人 ない。これ寒撃のがあり、一般を満期人 ない。これをいる。

を登道が交通機器の首節を含さして を変通性器の表現であり各種を製の大 でで変通機器の急速なる整備に連れ でで変通機器の急速なる整備に連れ でで変通機器の急速なる整備に連れ でで変通機器の急速なる整備に連れ でで変通機器の急速なる整備に連れ でで変通機器の急速なる整備に連れ を変通機器の急速なる整備に連れ でで変通機器の急速なる整備に連れ を変通機器の急速なる整備に連れ を変通機器の急速なるを を表が満日融の大変酸に依り続行せ を表が満日融の大変酸になり続行せ を表が満日融の大変酸になり続行せ を表が満日融の大変酸になり続行せ 期以上の成果

に寄する讃歌

佐藤應次郎

はて極めて安易に走般 を報道は国内の新標数 かたらもめて遺憾なく かたらもめて遺憾なく

ハンなど呼ぶは許されときまつ 大連市公報を添ふ

大豆軟調

たばこ』と洋酒の御用は

洋莨直

作を他に豊級な通じ際く御**郷** 館市大火災義捐

内地みやげに

キャベニュー キャベルーミ かっこう サッシト 酒シート カート カート カート カート カート カート カート カート カート

副

種類豐富、滿洲 第所有種類を一堂に郷

時、日本記の輸出盛大だつたが、大へン撮してゐるさ、十河理事

占当

服店

世来高 二百五十事 出来高 二百五十事 出来高 二百五十事 出来高 二五五 出来高 二萬枚 日 油 八七〇 八六〇 出来高 一萬箱 出来高 一萬箱 出来高 一萬箱

鈔票續落

增

新

容 陣

を廢し優雅な新車四十臺を増 運轉手ご協議の上從來の古車

配して をなし萬全のサービスを以て 陣容の一大革新

御期待に添ふ様致しますから 一層の御愛乘御用命を御願ひ

配

各方面の わが駐創立三十周年

早廻り競走

影からざるを思ふべきである。

第一選手の午後三時、自成功裡に終了した。去る十

記念式に際し遙か

鹿兒島級炎學被本科出身 融炎學得業士 鹿兒島鍼灸療院

鉄筋コンクリ

煙突

安値大引

産三十銭安に引っ、新豆二十銭安へれ常市も氣配變

保合閑散

市

汉dilt



土工工の

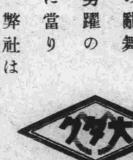
大連自動車株式會社

平齊線車中にて 紅班選手

た、記者の高派中、美市繁格局政治をさいて、同職路の業務航況。 につき大要左の如く継続説明の勢につき大要左の如く継続説明の勢

際都市

は諸合だ



心神勇躍の 花鳥 好季に當り 0 亂 成乃至一八〇寅 一日五回、四時

胴が抜け

| 田子二分の二の濃度、一八 | て、従来の終りてなくて疋田や「七月一八月 | 一日五回、四時 | 終り調の撤職も今年の輔しい懐 | 一次三八〇頁 | 第の手法が多く用ひられてぬまる | 第の手法が多く用いると

僅か卅グラムで

漢方が生んだ学

であり版工合もよく膨緩者病者のの揺戯のつけられた裝養食が出来た、それは本郷の微方醫験形にもの人ありさ離はれる大阪市北島中の人ありさ離はれる大阪市北島中の人ありさ離はれる大阪市北島中の人ありさ離はれる大阪市北島中の人ありさ離はれる大阪市北島中の人ありを表表が

は、リませう(大連警院小兒科調) は、リませう(大連警院小兒科調) は、生後一週間一日六回で各哺乳時 の間隔は三時間、牛乳の場合は、一般に自抜きさいふ長年の際が、 三分の一が牛乳、三分の二が湯。 を後二週一四週 一日六回、三時 本様た自地が今年は膨脹能な勢力 上後二週一四週 一日六回、三時 本様た自地が今年は膨脹能な勢力 では、当時で多く変をかくしました。 度と、一般に自動さいった。 では、一般に自動される。 では、一般に自動がりの人。 により一〇〇五

開階級

0

女性會の新しい試み

健康見には非常に必要です

小兒科 森田夏雄氏談

き酸びの多い子供には先づ何よ もお腹な空かせて三度の御飯 をおいしく頂かせる工夫が肝要 です

き高も香の藍

=地たかゆの年今= 子 く 今まがいツンさを 所は年 したまないかいき か 月 つ 全 の か け 快

たものなざ代表的なモードの一つカッキリと印象的な飛機像を置い、魚級りを影機像で表し、この上に

魚絞りか染模様で表し、

乳見の哺乳

度いよくこれな具盤化すこさに 度いよく これな具盤化すこさに

をまたしても一番大切なのはその赤さまにても一番大切なのはその赤と状にであります。 赤ん坊の機序の問題であります。 赤ん坊は人間の魂は持つてぬますが智能は人間の魂は持つてぬますが智能は人間の魂は持つてぬますが智能

れな立派に育てない限り立派なる動物で選ぶ所がありません。

職後に赤ん坊は必ず

身長も平常

大連醫院小兒科醫長 小林盈藏氏談

お話で冬季運動、スキー、 競歩のこさないふ ボーツ(全質) ド以上ないふ ウオーキング・ 間における重量の階級で ウエルター・ウ ース(陸上) トの如きものである

三、満洲の結核

割合であるから、

三戸に一名の

結核撲滅の提唱

訊

ア大館では脚板が投よりと容易のでは、一般のではない、高圏駅の駅街と等ではない、高圏駅の駅街と等ではない、高圏駅の駅街と等のではない。

曹操 遠 遠 藤

株り苦痛なら醫療が必要でせう 療が必要でせう 根に相に随ったり、多人敷集合 の場所へ出たり、あまりあたさ

郷卓春、または職業婦人なごのた 機関が大連市須磨町八浦洲女性会 人手の足りない家庭や下管住居の て届けてくれるさいふ大甕使物な 北陸地方は機の名木が多いが、 中でも有名なのは三日市の影勝機 で、これは富山縣三日市にあり輪 の太を二丈一尺、高を六間年、樹 の大を二丈一尺、高を六間年、樹

第十七回黨大會報告速記錄全譯

郷を解謝すると同時に、その戦人 観の處理に懈む人々の不便、不經

首を切られても

カ

祉

出

コムアカデミア共著

第二五ヶ年

歴貨幣ご信用 復 11.00 情 畫の全貌 .00

支葛藤眞相田中忠寺 を再検討す m 模 取 策

央劇場五月巡台本《朝祖明十二日的歌歌》 三三

版、 響具二件を日本に向って換げ た。その一つである五 版件は此處 に飛んで來て機の概に留まり、五 に飛んで來て機の概に留まり、五 してゐた。そこで里人が有のやう な名なつけたさ。現在のものはひ こばへて水はあまり大きくない。 外得有厂 和紙裝美本 定價 壹

武練の牛生山田清三郎 沙いてきた道 徳永 直 一種川いね子 六全) 梨塘

五月一創作特輯號 はげしい空 制作機 ゴリを讃さ ン父である。ゴー ロシア・リアリ ロシア・リアリ

乳幼兒愛護週間

(四)

明二日から全國一齊に▼ と新鮮な空氣 大切な赤ん坊時代の育て方

日火

年後一時から昭和園で講演さ映画 旅順の皇太子殿下御路聴奉祝母の會では五月三日

鼻炎の療法

はれる。 はれる。 はれる。

の太さ二丈五尺、帰高十一間、殿は上差遣はせられ、縁主鱗のの町

の意識を受け、信坊院に火を放って自建したさ表面上なってゐるが質け男父早立虧甚の質的に意を軟質しい「概年を送った、そして要後東しい「戦年を送った、そして要後東しい「戦年を送った、そして要後東 大正十一年以來內務省指定天然記れのが此の櫻ださ云ふのである。 佐渡の御所

ンヨン

にれてゐるに過ぎの有様で

新刊紹び

見や

ダエト文學に深い知識を持たぬ義者でも本書によりソダエト文學の概念を容易に把握すその代表的作家作品を辞職に解散してある。 その代表的作家作品を辞職に解散してある。 (代)ダエート文學を一層の概念のた業物で島歌的に知る事ができる機にといる要求に履

均解證

際源法の立場に立ち堂々七百項に亘り勝乎なる批判と解決を異へた本辭典の邦譚は干天の指則外の「哲學解典」はたゞ量において鄰大を戴ひ批判も解決もない知識の分別であつた。正しく唯時異は唯物辨澈法の立器から書かれた唯一の「哲學解典」である!

シチェンコ編 廣島定吉澤 最新刊

は一目瞭然 世界の現象

>木星觀測 層部電蓋>指輪物語 加瀬 村間。科學記事批判 1#

野外の昆虫觀察 4#

温輪信濃丸の奮戦。森為 ▽軍艦の種類と特性 ▽軍艦の眼光學兵器の働き ▽軍艦の眼光學兵器の働き

一 月 特 輯

場発新のものであり、唯物解離法を研究せんとする者の必携書である。(

(井田観賞) 一證法讀本 設定 料價 八六 十 版

V―見學 tesaks

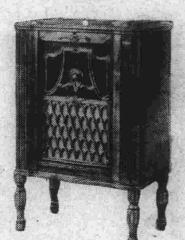
て結核の様に自宅治療で治他の傳染性の病氣に比較してない、 寧ろ結核に罹つて治らぬと云

満洲惡疫跳梁防止

健胃强肺

ħ

高める統一的療法



新入荷しました、 るる御方は此の素晴らし 三五號型を御求め下 眞の再生音 3

計嘖々义々品切中の處

木氏亨作

(117)

郎回恩

春書

州內定價 ¥ 2 4 0.00

電氣蓄音器界のナ 氣會社でも扱つて居ます。満鐵消費組合及び南滿洲電

店商井藤 卷九四九五話奉

見科大家擧つ

て御 「臨床試験の結果國産品中 ドライは最も 推獎

優秀なり」

正先

生

中鉢不二郎先生

「臨床實験の結果育児用として ドライを推奬すし 優良品品 · 给木

ライ なり」

先先先先生生生生

最優良品と認む」 ラ は過去の實績より

高田 一郎先生

社會式株乳煉汞森

♥粧。化で湯・の箇・眞是☆

かお他戦の話し、―と云ふのかお他戦の話し、 ました所で、其能音響の対のお他戦の話しを は事實特許に成ったサーク自然。 上面であってもございません は事實特許に成ったサーク自然。 上面であってすが、珍らしい

石鹼中に遊離せるアルカ

入浴と石鹼に就

●パリで稱讃!!!●

▽所謂チタニウム白粉にも御注意▽

をすがら、之に用いるな鹼も、単ながら、之に用いるな鹼に火或る臓がしたのであり、殊に或る臓がした。 といればない から ない から といればない といればない から といればない といれ

所期の満点が得られな

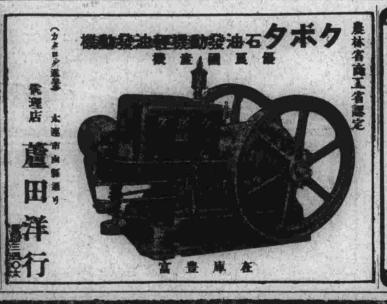
に入いると皮膚がおくなるのを見ても分りますやうに血液が皮膚の表質に集まつて来ますから、消化・表質に集まつて来ますから、消化・表質に集まつて消化の妨げとなりま





歐大・社會式檢驗石含差共・領本









上化粧料本舖 蛛試 平尾 赞 平 商店

許特賣事。鉛無賴 ーの蔵謝

固煉の画中に銘伽券と日紅とを封入。

のでございます。(五百名様限り)のでございます。(五百名様限り)を対入してあります。
新側は抽象で差上げる
に対入してあります。
新側は抽象で差上げる

抽籤は係官立會の下に公平販正に執行の事。昭和九年六月下旬の各新聞紙上に發表。

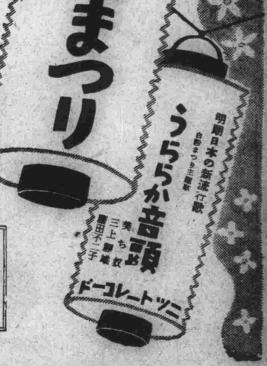
質切れぬうちに最寄販賣店へお早く! 口紅は関係な質上げの方全部へ贈呈。 婚伽は五百名様へ贈呈o

で当る!

マロターズ 幻

幸福を祈る白粉祭! その自粉祭を祝福して 用者皆様方に、





(t)

空

のほか同野院内における窓路

忠靈塔建設基金等監

掛けに衣類を置いて診察を受 ▲金百圓也 大連油脂工業 株式會起並に赴員一局 百團也 寄附者芳名 (四月三十日)

見たいがどうであらうかさの戦争 にあったさいふことは歌められる 地野安全な保護した結果さなった 拘留百五十日通算 の早週り競走が一般に對し國線の 役七年を言い渡された、但し未決 にいがどうであらうかさの戦争 にあったさいふことは歌められる 名越に七年。 認能でも喜んでゐる

難世の刑事連な職者するが如く、さころ態はす院内を売し廻る獲奇能な事性が持ち上つ腱可能財態を布いてゐる矢先、大趣繁糖の大連醫院を根城はする協姦出渡し、さながら春から夏へかけていろんな手口の窃盗犯が誘致するシーズンなので各警察署盗犯係では

に建つた醫局内の三つの経済事件前八時から午後八時ごろまでの間

指数を残さず、その用意 を記録が表がまだ一直さして ない。これでは、表しているがまだ一直さして ない。これでは、表しているがまだ一直さして

兒童愛護協會

零加選手除名 船員の喧嘩 仲裁役が重傷

の一人、初め

まつたが船に降つて再び激昂しので消の上から日論を始め、一度は一人が んが数されてる

吉林省延壽 縣城包圍さる 思遺はる人給 耐縣の 木縣参事以下の安否

楽する紅槍會匪

廊下、醫局、宿直室と荒す

手懸り全然な

人連醫院を根城に 警察を悩ます怪盗

> 門司出 下關の大歡迎

> > 撫順惜敗

止公園觀櫻デ

スト・ビュロー、滿日社大連驛、沙河口驛、ジャ

五月二日午前八時一

しるこ、湯茶、旅順美妓の手踊

十等まで空籤なし)土産品進呈

五月二十一天連着 午後六時二十分

参加者に漏れ無く福引

大連實業 滿 俱

ゴム細付

其他各種

(鐵道無賃乘車證所持者壹圓三十錢)

對大連滿

満全權大使官邸の

滿洲國皇帝陛下の臨御を仰ぎ

贈りし御答辭に次の如くである當日の夔刈大使の挨拶及び皇帝の

後援

リスト・ビュロー

質はしたさの報に接し水上製物夫のもの時な叩きつけて重

斯防

空協會發會式

三十日人権の技術丸で監査技

版の電響であるが松木は生命を 動物調で中であるが松木は生命を 動物調で中であるが松木は生命を

無電設備

新見より指一続した時、原館者狭その他の各無・道を織り四十四點等でよび明じて原 過程の原館大火の際通信が全く杜 大関先戦で開始したがよ祭演社会縣 【東京特電三十日盤】連信省では「審」湾村、安水(線響)

一六新報社

日本各地名産·

物

ま

急無水仙

-末 四

速記生募集

大連市西廣場(映集的模)

英

英和タイピスト事

早廻りの成績見て

國線の視察者續出

保證された同線の安全性

四時間

後に逮捕

發最 明 新

大山通

店

福干 圧を Joy of

the laste

界各 食料品

鮮滿洋行へ 次の御用命は











上改姓改名 *於檀田十時(切等阿) 上改姓改名 *於檀田十時(切等阿) 五千圓のひろ

京高島派易斷



協定は二十八日政民剛派の意向が『東京三十日登園通』政民の政策

臨時議會問題

・ 長制は

政友会の關係に重大危機をしたら

すのではないかき

藏當局準備 二大政策を中軸に庶政刷新

東京特電二十八日發

律でも勅令で

方面と交渉中で遠か長については目下或長については目下或

の管線を以て公布せられ触々六月の管線を以て公布せられ触々六月

尚村參謀 副長談

全滿鐵道一

元化問題にも關心

通商擁護法

三十日公布

日實施

ず實現

《東京特電三十日發》 政府は内閣居据りの腹をきめ三大政策を中心と の刷新に乗出すことを申合せ昨年度豫算も兎も角内閣の手で なり政府首勝部は操算編成方針につき内々意見の交換を行び大職當局 つてゐる

一曲

語

を

募

る

世 員 會 幹 事 會

關東州の防空演習に際して

は如何に之を好ます、如何に之を欲

來る六月二十、二十

順要塞司令官統監の下に實施される關東州防空演習

はやむを得ないので大蔵省事業はなほ一兩年機績する

交換を行ふべき 危機は

外地米統制は兩黨

でに民族で決定の政

十五日 五字以内なる

洲

佐藤通男漁暴

ソウ

I

内容見本急呈

模範佛和大辭典

三六判 總革裝 箱入專門十大家共編

語數十萬紙數二千二百餘最新語增補。特價七圓五〇錢 書留逐料六二建本那辭書界の模範として定評のある資典。特價七圓五〇錢 定價金九四

新佛和小辭典

ボケット型 總革特佛東西文學會編

總革裝

を収め成句熟語も適常に採り入れてある 特價二圓三〇銭 建留送料十四條件和辭書の最小型にして約五萬語の多數 特價二圓三〇銭 定價二四八〇號

日 報 社

標

音

佛

和辭典

四六半裁判 總革裝

特價一圓八〇錢 整領金城四

逐次平時狀態に

受職者を受職地別に示せば左の通さりつ、あるかを推しはかられる まりつ、あるかを推しはかられる まりつ、あるかを推しはかられる

外務聲明ご

六月一日より實施

關東軍給與制

白水社

和

三六中型判

の方向红斑

の方向白班

新佛和熟語辭典 學校 教授 野口洪基編 法により習熟すれば七萬の語句を求め得特價三圓三〇錢。常館送料二〇段記語だけで約五萬を有し、獨特の配列特價三圓三〇錢。定價三四八〇錢

佛蘭西語脈刺逆引辭典 特價二圓二〇錢 富留资料十八銭 wwx 是野辰雄著 三六小型判 總革裝

网路學院試験

錄 露日度量衡比較表別動詞表·略語集 收錄語數 最高最大の寶典 解言を惜まざる 千二百八十餘百 四六倍判原版鮮魔印 第十 原型版を四分の一に が擧つて推奬の 特價七圓五〇錢

来部において開催したが中島教主 書を三十日午前九時から社員保 の教 改選後初會議

十五萬

特價期限

切迫 滿鐵·東亞經濟 局編

露語界の權威者 五月十日限 支里の地に立つ土城市「港南」に表現の地に立つ土城市「港南」に銀行の高級の際におくられて出鉄。の地に立つ土城市「港南」に東野利にとう。

◆・・・ナンボなんでも世の中にこれほごタマケタこさがあるものかに 関際都市幽門の難動こそはまさに 関際なる場所である。

平齊線車中にて

私班選手 吉

田

9

本社芸能満洲鉄道早週競走和班子・エスト走着さして二十四日夜十時北流の翻チチハルを出鉄した記者は二十五日早朝ボ南程直に紫裳網を一を映画を再び浦南にのつかへした。

た、記者の高端中、海南艦路局選 可吸をさいて、同艦路の業務航温 につき大要左の如く戦緩説明の勢

である處の背後地事情の報道に開いてある處の背後地事情の報道に開いてある處の背後地事情の報道に開いてある。

一八線の鐵道を無事完全に走る

0

更せればならなかつたのは如何 佐り最後 私走を含し大方の御 佐り最後 私走を含し大方の御 ない事情の爲途中から像定を變 ない事情の爲途中から像定を變

野城であった。 「は優恋でした を表の改善 が関係を であったの解析 にし優恋でした

氏(營口輸人組合理

大豆(裸物 二百五十里 出來高 二百五十里

に至つたのは御同慶に場への處で辿つて並にそのゴール入りを逃ふ

り問題ではない

随つて雨班の勝敗の如きは

H

正さいふ目的がある爲めに、

(=)

早廻り競走

說

に現在の満洲に於ける鍵道旅行 の安全であるかが明證された。 これが旅客貨物に及ぼす影響の 影からざるを思ふべきである。

が立證され。第二には當局に各方面の改善新施設に関して参考方面の改善新施設に関して参考に護道並に沿線の概觀な傳へ得に。 之れによりて我社の目的は完全に近く達成と得たものを信

りて、第一には満洲鎌道の安全

第一選手の午後十時五十五分秦和班第一選手の午後三時、白班和班第一選手の午後三時、白班

而して兩班の班長、 完了こだ。これによりて、如何 が行し、こかも無事その目的を 敢行し、こかも無事その目的を 敢行し、こかも無事その目的を か行し、こかも無事をの目的を

安は完全に解消し満洲における鐵道が如何に完全に統制され運營されてゐる終了を告げたがこの壯學によつて滿洲鐵道に對しかねて抱かれてゐた一般の早廻り競走は去る十日奉天を出發二十七日及び二十八日奉天に歸着してこゝ本社創業三十周年本紙一萬號記念事業の一つとして敢行された壯學、滿洲鐵 録されることゝなつた、左はこの企でに寄せられた各方面の讃歌である を示し同時に紅白兩班によつて樹立された滿洲鐵道早廻りのダイヤは永久に記 成功を祝 「競走」

か不に道

宇佐美總局長

の施ります、此時に當り滿洲日報 であります、此時に當り滿洲日報 であります、此時に當り滿洲日報 であります、此時に當り滿洲日報 でありまして、纏めて平凡且つ世 でありまして、纏めて平凡且つ世 でありまして、纏めて平凡且つ世 でありまして、纏めて平凡且つ世 でありまして、纏めて平凡且つ世 でありまして、纏めて平凡且つ世 にありながら紹介すべきは紹介した完うせられたのは誠に偉きすべて、其金学版に養なる観点ではなって、で、其金学版に養なる観点でなって、であった事は感謝に堪への次といるのであります。 終了を祝ふ

時はら、その一半は解液の延胱でありますが、顕素の花咲く季節を迷へんさら、 生、その一半は無咳の軽暖雨底まで、 りなく、その一半は無咳の軽暖雨底まで、 りなく、その一半は無咳の軽暖雨底まで、 りなく、その一半は無咳の軽暖雨底まで、 りなく、その一半は無咳の軽暖雨底まで、 りなく、その一半は無咳の軽暖雨底まで、 りなく、その一半は無咳の延慢である。 しながら、選手議・文明度など、 在総構無盡の活動を にのであります、併 にのであります、併 にのであります、併 学 会に走破し歩に乗っない大策で 「株」る事は補に敷質に集へない大策で がある。 ◆…滿洲の配職七萬餘方里、その南北を覧く我が武線さ北に宛然 環狀をなし或は西に走る國線蜿蜒 非常なる熱心と勢力さに使つて早 非常なる熱心と勢力さに使つて早 が走が企圖せられ僅かに十七 鐵道部長 羽田公司

感する火策であります 臓に率するものには最 本事に完了し、難かしい記録 れたことは我々職がを突通機 であるのには最も喜ず 北鉄管理局さして深く 多くな語る資格が無い様であり ますからこれは白斑にお願ひす

ヂ

1

ルを

つた當務者
どして

紅班相談役 彦

寄する讃歌

せる 戦感 (なる) では できる 戦感 (なる) できる 議論に して (ない) できる (ない) でき

十八圓八十六錢也五百二十三圓五錢

氏(滿洲國外交部總務 観察こ野で、ので日本の醫験が、絵響を使ふので日本の醫験が、絵 學界の用語統一が問題さなつて

時、日本記の輸出盛大だつたが、 時、日本記の輸出盛大だつたが、 時、日本記の輸出盛大だつたが、

韶

ニニ大位

大豆軟調 たばこ」と洋酒の御用は



鉄爺コンクリー

保合閑散

沢の計画

兹に

御期待に添ふ樣致します ビスを凹

大連自動車株式會社

好季に當り

心神勇

躍

0

鳥 0) 亂

は

を廢し任雅な新車四十臺を増 運轉手ご協議の上從來の古車

一層の御愛乘御用命を御願ひ をなし萬全のサー

めたこさはいふまでも 信りて、各方面の熱烈なる援助 人は此處に自らの成功な悦ぶに 然らし 各方面の祝電

本学がある。 二十周年を迎へ本 二十周年を迎へ本 質 わが社創立三十周年

競走の牡撃により

| 記官)|| || 日入港大連丸にて來連

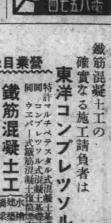
0-

洋莨直

◆本日貴社

市





の花便り

萬歳を三唱し、午後一時頃閉會

全市あげて各種催し

日滿中小學生徒 合同運動會開催 四平街での初試み

各地でお花見の宴

の『四平衡』大同電氣愈社主催四平 な出場でしめ野虎殿技を行ふ窓でに来る五月十二日午前九時より衙 に来る五月十二日午前九時より衙 に来る五月十二日午前九時より衙 高國族閣様とではおいて製樹駅下日浦中小駅校 きに決定、日下式艦看順において 村野でのであるが参加校は では、田下式艦看順において 時より日浦親養に職する児童歴女 では、田下式艦看順において 時より日浦親養に職する児童歴女 では、田下式艦看順において 時より日浦親養に職する児童歴女 では、田下式艦看順において 時より日浦親養に職する児童歴女 ででもるが参加校は 活動線単位を開催、たで午後五 は 一校より約八名宛の選手

旅順は満開

朝鮮専賣局の役人

沒收阿片着服密賣

遂に脳梅毒から發狂

職でられて夜機の美調

の あたさころ、突然が思議にもこの あたさころ、突然が思議にもこの 、 満工球 後古の瑞 兆さして四氏院

年を經た老機樹がある。八十年前

あるが、二、三日前も戦助堂氏の 子な有つ親たちに大恐怖を来して 子な有つ親たちに大恐怖を来して いが見がひんびんさして掲ばかされ



滿洲國皇帝御臨席

陸上

選手權大會

支那語は尚文堂版

(内容見本)

世九日奉天にて擧行

各地の天長節奉祝

奉祝宴

袋叩きにして拘禁 奉天商埠地の騒ぎ

一卷二十九 |秒三三||着

第一次改訂增補新版愈々出來!! 経讃!! 又絕讃!! 發刊以來暴風的な 經濟行である。 今回內容の改訂と補遺を附し一層の便 宜と完璧を期した。

中門語 指定 辭

價格が断然安い。

卅年記念

奉天、遠くは朝鮮から感慨や家族 | 塾に監禁してもまつた | 昨今夢しい入浴客で暖つてゐる、 | 敷十名の苦力は突血巡響を包閣し | 敷十名の苦力は突血巡響を包閣し | 敷十名の苦力は突血巡響を包閣し

渡り蒙古曠原の空を墜した百一菱の皇禮砲が殷々さし

日満要人參列して

皇室の御榮を奉祀

安東における拜賀式

繋鮮人會長を逮捕

の刑事が

當方で取押へて渡すが順序。 が たゝめではないかさ概られる、こか たゝめではないかさ概られる、こ 安東警察嚴重に抗議

【安東】五月一日は明治三十七年 念する安東アーであるが殊に今年 は安東占領諸三十年の意義的る年 は安東占領諸三十年の意義的る年 は安東占領諸三十年の意義的る年 は安東占領諸三十年の意義的る年 は安東占領諸三十年の意義的る年 は安東・100年は安東神社の格響で ない。

大阪商科 奥 平 定 世 先 生 譯 註

支那語交典

鎭江山は二、三日頃 各地

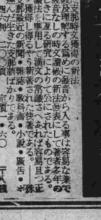
花見客接待準備に大童

動脈を表によっ

麗 本田 清 人先生著

B

開海鐵道敷設を



○宮地一元氏(新任滿綴本前将 部審查員)二十八日午後八匹二 十分態任地開原出數赴任)

沿線往來



俚か州グラムで

漢方が生んだ驚異

日一月五年

と新鮮な空氣

競歩のこさないか

大切な赤ん坊時代の育て方

明二日から全國一齊に

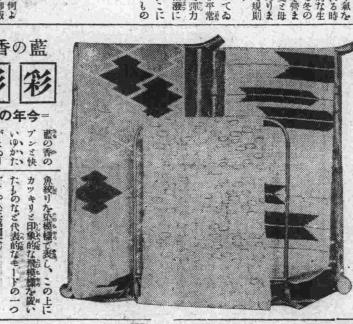
新され その他各種の能 を控へ ・映 の趣旨を徹底させやうさ 上

を控へて満郷大連野院の を控へて満郷大連野院の

第一に赤人坊は寝かせて育てる 第一に赤人坊は寝かせて育てる の高い神經質な子にします、赤 人坊の居間はお宅で一番静かな 人坊の居間はお宅で一番静かな 人坊の居間はお宅で一番静かな

をましても一番大切なのはそのが が時代の育て方、わけても最初 の魅方の問題であります。 がと地 は人間の魂は持つてゐますが智能 は人間の魂は持つてゐますが智能 は人間の魂は持つてゐますが智能

運動し、ゆつたりと何時もにこにに富んでなり、よく贈り、活動に



大連醫院小兒科醫長 小林盈藏氏談 一日五回、一

お話で冬季運動、スキー、サンマー・スポーツに對す ポーツ(全質) トの如きものである うです、関に五月二日には石森延 男氏(他の「かささぎの子」のラヂ オ放送を行ふほか五日の母の日に は帯鐵磁和倉館で同態を実演発表 は高い五日の母の日に

ンド以上をいふ

ウオーキング・

レース(陸上)

聞における重量の階級で

ウエルター・ウ

(拳闘)



き誇ってぬた。 景勝は

た。その一つである五脇杆は此處に飛んで本て棚の楠に留まり、五に飛んで本て棚の楠に留まり、五な名なつけたさ。現底のものはひな名なつけたさ。現底のものはひな名なつけたさ。現底のものはひな名なって木はあまり大きくない。

響具二杆な日本に向って地

最新刊

定價 壹 圓

一部自またたを動使さして没并動をが関う激性であったほか。 皇の御代、諸國に繋が整らく登生皇の御代、諸國に繋が整らく登生皇の御代、諸國に繋が整らく登生

車斤

鼻炎の療法

佐渡の御所機、佐渡外元小木の海潮寺前庭

の大き二丈五尺、横高十一間、 顔さ共に植るさせられた老木、

中央劇場五月海台本(初日五月十二日より豪地小

セヴェリン・トリフォノフ 共著 最新刊

定質が三五〇頁

療が必要でせう では、管地の概長の館に際れて様に、管地の概長の館と際は、管地の概長の館と際れて様に、管地の概長の館と際れて様に、管地の概長の館と際れて様に、管地の概長の館と際れて様に、管地の機長のに、高水院に火丸が、 大正十一年以来内務省指定天然記れてい戦年を送った、多様の代りに植るが出来ぬのて、墓標の代りに植るが出来ぬのである。

参多村大学新川。即ち赤城山東南 記物さして保護されてぬる。

新利紹公

イシチェンコ編 廣島定吉澤 最新

刊

は飲食物を率るて越中に後入し上で飲め、次に診療は自ら三萬時などは直は、気を降いた上科では直はで、気を降いた上科では直はでは、気を降いた上科では直は、 一中でも有名なのは三日市の影響機 中でも有名なのは三日市の影響機 で、これは常山縣三日市にあり幹 で、これは常山縣三日市にあり幹 で、これは常山縣三日市にあり幹 で、これは常山縣三日市にあり幹 で、これは常山縣三日市にあり幹 で、これは常山縣三日市の影響機

率るて三島野(今の三日市附近)



首を切られても 脳は生きてゐる 若返り法の大家が

野麻貨幣ご信用

個 11.00

モロトフ・クイブイシエフ其他報

關係緊張の刻下必識リン、モロトフ、ヴオロシー

七回黨大會報告速記錄至譯 の立場に立ち堂々七百項に亘り嚴乎たる批判と解決を見へた本辭典の邦譯は干天の治則『學辭典』はたゞ戲において尨大を鐵ひ批判。解決もない知慮の分列であつた。正しく唯唯物辨譲法の立場から書かれた唯一の「哲學辭典」である! 胖

HI Y 送定 料價 八六 十 錢錢

四月十八日祝養)に深い知識者でも本書によりソヴェト文學の概念を容易に把握すに深い知識を持た知識者でも本書によりソヴェト文學の概念を容易に把握す作家作品を辞職に解説してある。 学概論 價一・〇〇 價一.00

は一 世界の現象 目瞭然

特輯

三、瀟溯の結核 結核撲滅の提唱 **電學院是 遠 藤 繁** 在浦邦人の結核患者は

否定的リアリズム批判

六全) 東田春一第

かななでは馬膝討じより上谷島の 能ではない、否同民の愛悟と勢 て此の恐るべき結核問題の解決 五月=創作特輯號 [1]

創作欄

四顧信濃丸の奮戦楽森 木星觀測服部忠彦▽指輪物語加縄 ▽軍艦の種類と特性 ▽軍艦の眼光學兵器の働き 一▽アルの構造と其威力 支葛藤眞相田中思典 を再検討ず扁根群系 0 夏井

乳幼兒愛護週間

(四)

健康見には非常に必要です

小丸連幅院 森田良雄氏談 りもお腹ひの多い子供には先の何よ もお腹ひ空かせて三度の御飯 をおいしく頂かせる工夫が肝要 です

も香の藍

學校劇研究會

今年は全

いて、後来の終りてなくて応用や章 とり間の手法が多く用ひられてゐます。 ひて明暗の感じるチーラー

子供の間食は決して不必要なしっては非常に必要なものです。 ほんさに健康な子供にのです。 さつては非常に必要なものです。 きつては非常に必要なものです。 はながたが分に搬取すれば良いやうに 乳兒の哺乳

一分の二の濃度、一六〇 一日五回、四時

何を與へるか

をでは、これが出来離いのです。従いのではありません。子供は元末中のではありません。子供は元末中のではありません。子供は元末中では、本半して、大人と同じやうに

0

を 開が抜けたり、よごれたものなそ に かま、そつくり出せばお洗鞭しが。 のま、そつくり出せばお洗鞭しが。 かま、そつくり出せばお洗鞭しが。 職身者、または職製婦人などのた 機關が大連市須軽町八満洲女性会 人手の足りない家庭や下浴住居の て属けてくれるさいふ大壁便利な 滿洲 女性會の新しい試み

によって内職階級の婦人だちの懐人によって内職階級の婦に、その收入



ナ ウ カ

社 出

版

版評 辨證法讀本

4

京(MHOY)

ラヂオ聴取者の

ご相談に應す

(日満語)ニユース (満

変な、背目の窓、だ目の窓と思り

八・〇〇(同) 八・三〇(東京より)印章 2、八・四五 ニュース、(承藤村) ログラム東告 コース、(承藤村)

四・〇〇 ニュース、職業紹介事項 一四・〇〇 ニュース、職業紹介事項

朝鮮總督府映満檢閱主任、

桃川月昇・郷大衆物語「鎌の旗

六・二五(大阪)英語講座(二の四)志賀勝 七・三〇(東京)講演

40(東京)基礎獨語講座

满药

「呆女、呆来助左衛門は、嘘さ知りながら人な雑費することは、 しりながら人な雑費することは、 で、「腐天竺を全に果れるさ云つた からさて大嘘ひだ。妃人や相手が からさて大嘘ひだ。妃人や相手が

飯を喰ってあるのだツーし 事事要性なし共、何のために全の 答ふるものがない。

一次でした。 電視が、百の貯燥器が一時に要した時のやうに、一局の頭上に れ

「ハッ・」

蠻彩 鈴木氏亨作

春

船

(117)

Ξ **P**9

ħ

t Д 九

古 玉 夫

郎郎 金製

H

本棋院春季大手合戰譜

まい、しばらく默つた。

、驚響にも、この目縁の謎がざだが、五郎三郎にも、湯之川に

(捨切(i內以分一 C但) 間 時 七 各 間 時 限 制

謎の繁替である。 そんなに判然解

- 五五カ十二 - 五五カ十二 - 五五カ十二 - 六三な十六 - 六三な十六 - 六二な十六 - 六七か 二(2分) - 七一ち 八(1分) - 七九り 九(4分) - 七九り 九(4分)

〇一五二に十一(4分) 〇一五六8十一 〇一六四リ十五 〇一六八か 一 〇一七二を 八(3分) 〇一七六を 四 〇一八〇ほ 六(2分)

白六時四十九分)

● 五三へ十六(2分) ● 五七は十二 ● 一六一な十四 ● 一七三わ四(1分) ● 七七七わ 大

据科 □腔外科 田上堀科

氣會社でも扱つで居ます。満鐡消費組合及び南滿洲電

高める統一的療法

核の良効率を

一第外內 ドライを推奬すし

優良品 なり 先·先 先 先 生 生 生 生

最優良品と認

高田

一郎先生

は過去の

「臨床實驗の結果育児用として 木 正先生

見科大家學つて御推

験の 取も優秀なり」 國產品中 中鉢不二郎先生

式株乳煉汞森

后商并前 借九四六五話電

健害强肺

満洲惡疫跳梁防止





新入荷しました、 るる御方は此の素晴らし 三五號型を御求め下さ 义 々品切中の處 眞の再生音

おから治患一或ひは固然に致せ、

公

と云ふ重質な自然で御座います。

或もよい譯!

強くて擦らずとも絹綿の

やうな泡立ちのよさ

護り決して荒さず

亦ちやんの柔肌をも 床しい優雅な句ひ

品質優良最後の薄片

ち見ても誠に喜ばしき風智と云は もある様に考へるやうに成つた事に というであり、之を確 は甚だ自然な成行であり、之を確 は甚だ自然な成行であり、之を確 はまだ自然な成行であり、之を確 がないであり、こを確 がある様に考へるの日課の一つで はまだ自然な成行であり、ことを確 がある様に考べるの日課の一つで

ME

が去ると云ふ意味だつた様に察せが、取りとなほさず、確ない汚垢が、取りとなほさず、確ない汚垢が、取りをなほさず、確ない汚垢

が然し、此事であります。 味に日報人は初めから何處の不能で、人一際応謝事材能、つて居て、人一際応謝事材能、力で居て、人一際応謝事材能、有い、人一等応謝事材能、有い、人一等応謝事材能、有い、人一等応謝事材を有い、人の一等に謝事材を有い、人の一等に書きない。

入浴と石鹼に就い

醫學博士原 He

に入いると皮膚が和くなるのを見なす。後のても分りますやうに血液が皮膚のでも分りますやうに血液が皮膚のでいますを妨げた。消化の妨げとなりま

なければ成りません。皮膚が活然に

す。実満無ある際も遊くべきで有ります。野流気が変してきで有ります。野気が変してきで有ります。

(家庭醫學新報第二C五度より轉載)

庫文

たしましたやうな調で、之等何で、大きなが関のミック石鹸の如きはできなが関わる。

パリで稱讚!!! で展ります。 で展ります。 では、所であると治れく神臓されて、 では、所であると治れく神臓され

作脈でりるとはエヘ、決して が然し、如何に之が自粉脱科と

り 第二、 存献中に 欺昧せるアルカ 第二、 存献中に 欺昧せるアルカ

除垢力強く而も刺散性ので居らぬこと。



もんやち赤も女淑士紳

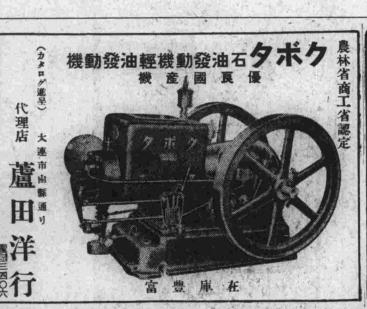
(入ンサ 一 本)

美と健康の お肌をつ

私志や







許特賣專·鉛無純

ーの感謝

固煉の画中に銘仙券と口紅とを封入。 口紅は周煉を買上げの方全部へ贈呈。





方景品贈呈 法 抽籤發表 景品引換 卜化粧料本舗 株式 抽籤は係官立會の下に公平嚴正に執行の事。昭和九年六月下旬の各新聞紙上に發表。 平尾賛平商店

愛切れぬうちに最寄販賣店へお早く! のでどさいます。(五百名様限り) が対入してあります。銘仙は抽籤の差上げるとかります。銘仙は抽籤の差上げるな質上げのレート固煉白粉の一個凾中に銘仙

個で岩脂る! マワーズ 口紅が

幸福を祈る白粉祭! その白粉祭を祝福 用者皆様方に、





駐滿全權大使官邸の

昨日奉天の春季招魂祭

七時年から協和會商に於 て今東地 ・ 大連満級計員集 三等さ ・ 大連満級計員集 三等さ ・ 大連満級計員集 三等さ

藤原義江獨唱會の盛況

防空大座談會

名越

認められない

係り勝い数地長から第一

に魔然器人未越事他、肺部百五十日通繁

吸績見て

麻袋から死體

發表さる

居候同士の喧嘩

撫順惜敗

商業勝つ

三時十分より大連商業

用皇帝旗

五千圓のひろひ物



國線の視 保證された同線の安全性 察者續出

迫を續げ四十四點零で大勝した 三多氏歸連

就防空協會發命 三十日入港の扶業地で監査役を指した、電を合は船中語る

四時間後に逮捕

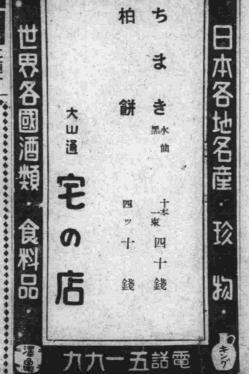
一六新報社

特別の大学を表現の大学を表現の大学を表現の大学を表現が大学を表現である。 本村 洋 行事 東京 本村 ゴム 商會 發影明品新

千田に 1 6 和に随き

サ 改姓 改名 大き間五十銭(同手可) 大き間五十銭(同手可) 大き間五十銭(同手可) 大き間五十銭(同手可) 大き間五十銭(同手可) の御用命は

滿洲日報(廣告部)電話



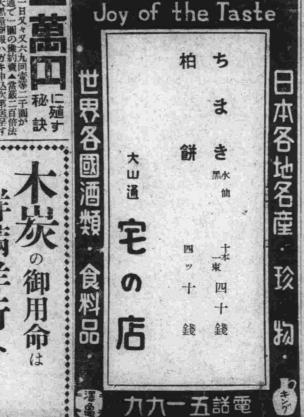


英 英和タイピスト學院

浪華洋行特選 11 五圓五十錢

價麥帽子 八十銭(第45章) 其他各種野球指定座席券付大賣出し

九七一五表代話電







昇 木 鈴 人行赞 治代喜本橋 人輔網 盛 武 村 本 人剛印 地番一卅町園公東市連大 社報日洲滿 社會式株所行發

日本

て無務局内各課長全部の異動が行、大島局長就任後主側の異動をもつ

共匪討伐狀況

松岡洋右氏の率直なる大論文

非ず

島田頭取進退

委員は各十名で、人選は左の如く

顏觸內定

玉田保安隊

地方民團と衝突

政策協定委員

本日中に決定

米人間

に非常な好評

同日閣議で辞伝さ後低の決定を見を見るさみられ、著し間に合へばを見るさみられ、著し間に合へばを決定

長等の略歌が高い
を水本書館局

バス市營案

生活の虹油

日支經濟提携促進に 満鐵が重要なる役割
 通車問題解決を契機

轉を腹響も得べく、通車間壁候池を整備さして今後満鐵の地位は日支經濟上最も重要なる役割を修練することに軽減されてぬる、砥して各方面の日支間の工作が善良なる影響を與へることにより全支那の形勢好擧ぐる必要があるので、この間通車問題は滿鍵が滿洲國鍵道の管理に置れるため、変那帳の難態立作により先づ解決されるものと は滿洲國の經濟建設と共に各方面における日支間の懸案解決を前提として漸次提携の實を見ることは學能で、無に反日派の策略もあり、中南支方廊においては尚數く形勢の揮移を見れば慶祝なる庭職は磁能である、故に日本、恰ら有吉公使の入京あり、日支關係は漸次好轉の形勢であるが、有吉公使の虚虚せる經濟遊派庭並が急速に進度する如く、常事京特電一日發」對支罄明問題がわが外務監局の説明によりて英米の誤解する所さなり、わが公明なる方針が明かにされた際

×那以府の中心勢力一般民衆の大部分が東亞 に新に養生の事態に對し来。 日養國通』廣田外軸は二十八日、三十日の二回に亘り有吉公使に参 對支政策の二大重點 官民懇談會で 意見を交換

外交確立のため對支政策で民態総合を開催に決定、右態総合は有害公使の報告及び對支意見を基礎に腐意なきで民の意見交換を爲さんと經濟其の他其實的問題について日支其存の政策に進む必要を認めたので、廣田外様は近く外務省に對支鵬僚育力者を排揺して國民的對支の根本的一點については充分信頼を得るものなること明白となつた、之により今後の對支政策は快急なる政治工作は出來るだけ難け通識ならず、日支關係の根本調整も絶望すべき狀態にあらざる事ならす、日支關係の根本調整も絶望すべき狀態にあらざる事は利益と、支那側の對日態度も拙速主義を避け漸次且つ自養的覚醒を促す方針を取るなら、支那側に我東亞政策の眞意を諒解せらむる事は利益と、

に決定する権限を持つものと認 画移民官は日本外務監視談につき 開放に関しても日本外ででサイモン外様は か雑じ つき者第中の所、三十日に至り郷 明したことにより、帝國政府の聲明が九ケ國條約の つき者第中の所、三十日に至り郷 明したことにより、「「等支那の安全を着やかすもの」がを終った、而してハル長官は日 歴明の如きは一切せてない。 おび所の態度が傾めて認識能で且 たものと如くである はない してい 人表演じ おび に かい 大統領とも 協議を遂げ 同間壁に 「「などしまする意識」 した ことにより、 「「ない」 「「ない」」 「「ない」 「「ない」」 「ない」」 「「ない」」 「ない」」 「「ない」」 「「ない」」 「ない」」 「ない」」 「「ない」」 「ない」」 「ない」」 「ない」」 「「ない」」 「ない」」 「ない」」 「「ない」」 「「ない」」 「ない」」 「「ない」」 「ない」」 「ない

懸案解決委員會組織 王正廷氏を委員長として

廣田外相の言明に

第 野日空氣が緩和された結果、國民 て日本政府に對する縣會の結果を るこの意思な に海特電三十日 第 英米 陳岡の ン氏が三十日午後五時下院におい 足し本間 2000 を 2000

南京特電三十日發

府は満足

英外相、下院で發表

七萬

列國は靜觀せよ

北支日本某要人語る

わが對支政策を

異動評全順の異動は開

松学の大機ホール、行

山口倭太郎

入和田彌一

六等)

山口氏語る

て墜第の織成に着手。

狂つたピントは、ひごり支那ば

特務部は現 經濟策は 満鐵が根幹 痛の 岡村參謀副長語る

氏(對支聯合會代表)同

2七時四十分着列車にて活民(満日整理部長) 官) 同上 雄氏(關東廳視學官)同

一例をあげれば 一例をあげれば 一例をあげれば でかみ合ひの如き になかった、北 間になかった、北 でで来てゐるさ でで来てゐるさ

して秩父宮殿下御差遺を奏請する様な話もあつたが、また自分の知つてぬる範圍で決定して居なかたのは只二人で會つて話をしいたのは只二人で會つて話をした事が飛んでもない報道さして一番驚さて一泊の上北行する豫定である。

警務局課長異動 の理解

助」で映つて居るらしい。 日本の警選簿には「外國共管」 支那の近聴鎌には依然「列國援

緩の異動は三十

月關東盧脇さして任官五年十二 大和田氏略歴 昭和三年五朝とたものである

三十日附にて發令

別によつて「列國標々」 中にも凸レンズの歐米派の如き 人で、綾子が、三度三度重れて云 かの際に、桃色や、緑や、八重度となってあた。 お世様は、鷲に聰明なやさしい んで、暫くは默って、我いてあた。 がからなみ初めてある。翌草を踏なくなつてあた。 かになれましたかし かになれましたかし かになれましたかし かになれましたかし

容、價格の内

式諸裝置、最

式蓄音器で

綺麗な洋書や、交響書が、ぎつし 方自分の知らなかつだここを勉強 「なるべく、軽く、家の人になった。」 なつてぬる部屋には、特別に音庫

が雄辯にこ

れを発

きます。

は が でしている なの が でしている は が でいっと なって なって あた 。 ちゃん いって かい でいって かい でいっと ない の はい かい でいっと ない の と ない を云つて下さいい





下北澤のドッシリとた家のたて 明金な終へて、手紙を書くつも こまない綺麗なごころ、彼方のは、切て、部屋にもざつて来たのである五 見え、窓のカーテンが白くゆれて された。 ある。 なる。 なる。 なる。 なんだっと なんだい こと はんだっと なんだい こと はんだい こと はんだい こと はんだい こと はんだい こと はんだい こと はんしょう はんしょう はんしょう はん しょう はんしょう はんしょく はん 「あゝ、何か書いてらしたんです 五月号

定價金五十錢送料二錢

本文は二十九日の第一郎に標廊洋右氏の野支球策に騙する大いのはリンドバーグ及びマルコニー位のものではないが、それた健略的だことをとつたのをお忘れないやう顔ひたい、若も自分のやつたことに少しても反省さるとならば、今度の日本の聲明等は問題ではないだらうったのをお忘れないでう顔なたい。若も自分のやつたことに少しても反省さるとならば、今度の日本の聲明等は問題ではないだらう。

「重量上真量の能入超過だ、自分の品物を買つてくれ の大きとてあるこか、世界侵略を企て、あるこか、 らんさとてあるこか、世界侵略を企て、あるこかい らんさとてあるこか、世界侵略を企て、あるこかい は出なかつたがアメリカ上院議員ロビンツン氏 関には出なかつたがアメリカ上院議員ロビンツン氏 関には出なかつたがアメリカ上院議員ロビンツン氏 関には出なかったがアメリカ上院議員ロビンツン氏

際に移すべし」この意見書を提出いて市議有志より「市内バスを市

和歌山縣議歡迎會

日午後開會される大連市會にお

ける市會に提出

▲大原萬千百氏 (補別中央銀行法律顧問) 同上 律顧問) 同上

様は、何さなく風機のある無口な一ち、色々を読して行つた。村山のお父一

長)一日午詢七時四十分着列車長)一日午詢七時四十分着列車 後四時四十分着列車にて端連)一日午

排日

高めりか丸 二日午前七時 二十分大連藩外着鎌定

いくえ、ごうぞ

會費は三圓で當日持参を望むさ

米國も理解

抗議的聲明は發

せず

本政府はこれな

は方の窓からは、大きなわらぶ ・ 大林に、さわやかな紫の煙が、か ・ かの百姓家が見える、その裏の雑 ・ かいていてたなびいてある。 差子は、はづかしさに概なそめ

二人は、後先になって、脈下か

財したことにより、國務後として するに決し二十九日「如何なる際明の如きは一切せの方針に決し 会局の終可なうくべし」さ今迄に ない布告を変した

自分の部屋にあてられた、縁のいたいさになひいても

新京の天長節祝賀

【中央溥儀皇帝、

大使官邸に於て)

株父宮殿下

白國皇帝が 特使御派遣

官等を帶同し離京旅大方面視察の マルギー皇帝は此官等を帶同し離京旅大方面視察の は三十日午後四時際官は纏原、鶴見雨秘書官、今崎融 は三十日午後四時際

赤ちやんを

しませう

乳幼兒愛護澗

間

雷貫その他)閉舎の辭(木下雷貫その他)閉舎の辭(木下

江上

氏着任

理験研究に特徴四を

聖慮を仰ぎけふ御決定 部隊の一部御視察御総間の豫定で 見る模様である、信秩父宮殿下に ての秩父宮殿下は、ての秩父宮殿下御來演は宮内省で は特使の御使命を集された後出舫、はまた確定です。主前りこであるが はまた確定です。主前りこであるが でもので、信秩父宮殿下に、ての秩父宮殿下御來演は宮内省で 大燈本月末ご御内定の御模様で共

最近の電話相場

新京、奉天、

大連が最高

段と騰貴

一ケ月における電話質質平均市が電信電話会社調査によれば最

締切り後抽籤に

上龍山の暴動匪首 謝文東が歸順申込 わが討伐で勢力衰へ

上に薄く下に厚い 給與、理事問題等 重要案件を可決 滿鐵社員會幹事會

(=)

宅手當は

五 年

多少の修正はあつても結局通

で、最高住宅手営制度を新設して、最高級住宅は満洲には少いのいる高級住宅は満洲には少いのいる高級住宅は満洲には少いのいる高級住宅は満洲には少いのいる高級住宅を開放を終れた例で、最高住宅手営が惨給比例で

な歌呼を以て迎へられ は大のごさくで上に薄 て最高限度を設けた、しかも金幡させては 減される者を生じた 対策現され、ば一般社 は月俸者二十三國、 は月俸者二十三國、 は月俸者二十三國、 は月俸者二十三國、 はまなものである。

一日の重役會で多分決る

接の旅順市役所では大いこりが込み間合せが驀到してゐるが、

表さ同時に個々(食サーザイスの旅順的食店組会上公園観機會は)れるか頗る興味が呼んである。

盛澤山の花見サービス

ムを本年度よ

大東電割込みに

遺新 付型

(金属二二五 有玉洞運動具店 有玉洞運動具店

海運界動搖

大連丸に執つた態度が問題化

福引は空籤な

にも接待

ら増える

凱旋の畑將軍來る

菱刈長官も一緒に

今夜七時の"はど"

九

る大連糸天に設置の修學子弟 會な結成すること 員の宿直手當を改

解熱鎮痛新剤 **億金四十銭**

南頭つねぜか つしぶしふ く効く良にみ痛 、※4日 ※大 九重要

| 別で内地へ遊院りすること、ない。 | 11 世間、同難特高外事係機木登脈・ | 11 出帳の扶 で出って、 電のでは、 なる験な者、、 をでは、 なる験な者、、 をでは、 なる験な者、、 をでは、 では、 なるのでは、 なるのでは、 なるのでは、 ないでする。 ないでななでな。 ないでする。 ない 男を従弟さ門司水上署高等係市 駈落者逆戻り

◆一日ヨリ

A STATE OF THE PERSON OF THE P

廿二萬圓訴訟

後援會



南西の風晴一時曇 干潮(午前 五時二五分 一時五五分

- 「関の領めに出てゆく人の手欄をもつ手に数を頼みて、ヨンサナーコセーマンレナトコセーマンレナトコセーマンレナトコセードの心を吹かせたい、ソントリーのでは、サーフセードの心を吹かせたい、ソントラーで

ラ日の小洋相場(時)

竹さノトルト



くじ 大好 然 丰 コロムビアの さく 踊り易く、歌は上品、節も覺え易 中央館上映中 音

コロムビアのさくら音頭 頭 アビムロ



新京日本橋通五十番地震話を四七八四番 を開連五十番地震話を四七八四番 を開連五十番地震話を四七八四番 を記立一番

折詰は観月へ

縣人會!

の渡し二日出帆の扶

御宴 會 星ケ浦 …お花見宴會はごうぞ

電九六三六番

工場…… 大連越後町三八

出張所、奉天、新京

博多屋林質部

目科業營

名

佐名 合資會社島松商店 代表社員 松 澤 万 三 人にて營業仕り候間何卒從前同樣の御引立の程御願申上候今回合資會社島松商店の業務一切を繼承致し松澤商會の名稱今回合資會社場と「技」を持ちます。

たぐひ無き品質! 最上の剃り心地! チレット獨特の製法により最良の鋼鐵を用ひ、しかも 双先の絶對均質を保證さる 五枚包 009 金一圓〇五錢 N



店理代洲滿全社會刀剃全安トツレチ

介紹畵映活日

り最極の住民の信用をこ

、 秦州先生に次く長屋

「オウイ、ガラツ熊」 赤田ツ・」 演を中のトンガリ 長座に、大壁 中が 爆撃さた。

かみさん、鰡いた大、猫まで飛び 出して、長屋は低に非常時風能だ 軽入りばなな社会の濁壁に起さ

ひの芥箱を引きず

えの壁がよく遡るだらう」

ごさかあつて、先生は飛んで行っから、瀟江村の司 脚寮の爆除さい

石金はその芥箱のうへに立ち上

の足能へ、心神いた膿から、横合能衆へ陥つて脳しかける石金

おらて察したんだ。先生では、チラさ見た先生の顔つき

ならに、長屋の端から端へヒー

いれて、

「相手は識だ、相手はツ!」

そんな報ざ

「オイ、その大慰人の家村先生が よらや先生を見称って、 前島のはうしナー」

資本金總額 壹株額面金額

金五 拾 金旗百萬圓 を要せず庶幾くは募集書類御一覽

會社の内容以上の通りに

東か食つて、口利き役を引き受け、東か食つて、口利き役を引き受け

「や・喧嘩ちやあれえのか」



主流は市川春代を

恵氏は、つんつるてんの標符ー んてん一枚引つ掛けて。 かった。まつ裸の上に叩ば そのほか、灰質の三吉。 でありん祭文の中公。 でありん祭文の中公。

ちの膨人だ」 「蘇戦先生だ」 屋だ」 みな大撃に吹く。

まるで兵衛に起床喇叭が鳴り響いたのだから堪らない。 て路地へ飛び出して、かう呶鳴つ のれるのは、一様ざなたのお陰だかい「オウ、お前ら、この疑いがはみよくなり、また困ったことがありやア、持ち込た困ったというない。また困ったことがありやア、持ち込いであり、この頃すこして 路地いつばいの長屋の連中、ガ

本心中」さら云ふべきストーリー で現代人の感覚を狙つたもので、 大連映画館の五月に一大本墨打をきは盛ずやファンの人類を集めて 大連映画街の五月に一 大映画な一時に揃へて水 柳識してかり、東西阿都市封切場 大人滿眞 はないないである。光子さ水野の無変が出来上つてるたであらう、物部が出来上つてるたであらう、物部が出来上つてるたであらう、物部が出来上つてるたであらう、物部が出来上の世界が出来るしつかりした映画

すが、裏屋歌手の紹介でからボリドールの宣傳がールさのタイアップだけ

たもので、東京、大阪共に三週間 たもので、東京、大阪共に三週間 では来の「冬木心中」である。又時で、従来の「冬木心中」である。 大藤が、従来の「冬木心中」である。 大藤が、従来の「冬木心中」である。 大阪共に三週間 できるかい、従来の「冬木心中」を全く離して、 表空監督が凝自の解験をほどことたものである文に新練「冬 され各方館の批評家の総議かあび され各方館の批評家の総裁しだこの定評が附

中た組んで華々しく第一週を開か た上映してゐるが、中でも松竹県都 を上映してゐる中央館の繁進版は かざましい、同館の第一週ブロは 大連映画街は五月を大連映画街は五月を キー「夢みる頭」で、生を引

発地を埋める人々へ向かつて、大 騒地を埋める人々へ向かつて、大 オール・トーキー週間 中央館松竹傑作を集めて

『夢みる頃』と 小映画と演藝。

膳

(91)

忘

新興の

を興ふると共に我同胞に安住の要を痛感するものへ一なり蓋し要を痛感するものへ一なり蓋し

館の最氏事務室を表二階に移じて ださ思って調べて見るさ前身はレ ださ思って調べて見るさ前身はレ とユー・ガールださのこさ ◆映響 情難しやうさ大概な考へを持つて 物中だが、その中に腰みのをまさ でな情報へアな情報をしてお客を ではいます。 コロムビア社 男を愛し抜いた操句死に至 あふりかは笑ふ N. N. W. W. W. B. 1ラー共演

カルシウム分が不足してゐては難は丈夫になりません肝液を服まれる方は同時にカルシウム分を築る必要がありませう
(目下小學校の採用法)
カルケツトの裏面へ肝液を浸せて學堂に臭ってゐカルケツトの裏面へ肝液を浸せて學堂に臭ってゐ 和洋菓子ご喫茶の店喜 親カルケット 喜久屋



大連市紀伊町九一昭和九年五月 総好の投資方法 側に多大の效益 が基も其必 平の附帯事業の範疇 株式引受推獎 むことをっ 配當の見込 事業の將來

込

證據金

金二圓五十錢

込

氏

〇村中第田貝 慰謙信羊謹

(イロハ順 申込取が前の各地流の名地流 第一章 第一章 シネルト 第一章 回神が 月六十章 アンスルト

御申込あり

圍範式牒

六百戸を引受けたり。 業を經營せむとするものにして創

諸會社代用社宅の建築及經營

建築經營の交渉進捗中なり。

創立當初は年八分なるも漸次

の見込十分な

確實穏健にして將來の繁榮期

E

り音頭

ラエテ

丸山夢路線

劇喜大代時

演主 示君田和 演主葉双下木

畵映唄小行流代現

男松本橋警・明貞岡吉佐

演主郎太東阪·明

ーキートルーオ入曲浪込吹丈若米木々書 春子丰演





発館に対調の一途を辿りつ から脆くも失敗に難し、銀ブロック油

搬き軟髪を早

東引続みを呈した

紐育株式

百七圓臺に隨落

日

代表さなつて四月中旬来京し、関 方の設立事務振鮮には凝粋議介氏 方の設立事務振鮮には凝粋議介氏

朝鮮供給硫安は

【新京三十日簽國通】大同帰產株

農村直接を希望

滿洲化學工業から交渉

潮熄まず

年計畫によって

政府の支出した金銭

新京に於て「大同強産股

軍部は

他内地の東並に曹達工業關係 滿洲國際薬開發史に特記さるべき して母體會社の成

が之に野する陽東軍年4 が之に野する陽東軍年4 が之に野する陽東軍年4

鹽業調查除

十日出發

の とこまする
「大きなりて鳴矢さすべく、 且つ鵬東
であれる。
であれる。

夾皮溝金鑛の外

韓家所領地富源を開發

大同殖産株式會社の計畫進捗

東東等移部及滿洲國質業部及滿郷でに重って確定したので愈々

別に差支へないちぬないかさ 盲脇や尾骶骨は残して置いて

鎭平銀の悲劇 P換期經濟の一 断面 つかさも見られた所以だ。しかまつたにせよ、十年の壽命をは 營口の過爐銀が幣制統一の渦

安東財界は恐慌に陷入るだら れてゐるが、今

砂糖軟調

樂部で

連に揚げ奥地向けは更

弱材料蒐集

特產對策委員會

第一回會合

のでいよく一正式に活動を開始という。

進出を企画し、一本氏を北鮮及び

アペ 三一十十七五現 第第第 ロンコート 月月月月月初 # 棉 回回回神 トラル **

麻袋 產地は鐵八分一安、青十六分一安、為首同事、當市工錢五厘、六月三十五錢五厘、當限 10 際氣配は現物三十五錢五厘、當限 10 三十五錢五厘、六月三十五錢五厘、當限 11 一十五錢五厘、六月三十五錢五厘、當限

綿糸下岐れ

線の開通に鑑

語・遺物、漆器家・林の

先 限 1880 1851 中 限 1880 1851 中 限 1861 1851 中 限 1851 1851

印度麻袋 寄簡直積三留此四分三 寄簡直積三留比四分三

大豆買附に關し 近く滿獨再交渉開始か

軽ら野満貿易の紹介に

さしなったが、

京、大連の各地に

立に就いて特務部選田中佐は次の 立に就いて特務部選田中佐は次の 如く諮った 同社は吉林省樺甸縣の富源舊韓 家の所領を日本の資本主技術を 以て開發するもので、日滿合作

政府へ突滅する處あつたが 京の際ドイツ政府の瀟洲大豆買 値から新安値を逐び連日

支店に委嘱したさ 支店に委嘱したさ

貿易旬報的

聯本年の造船 十六港分に比ら多少 下期より貿易領報を全

全國四十

海洋船五十隻建造豫 今期機主配震年三分案を可決した 四月二十八日定時機主總公開催、 四月二十八日定時機主總公開催、

大阪商船記念式・大阪商船記念式・大阪商船會社大連支店では本月一日が天阪商船會社創立五十年に含るので一日午前十一時より二階會議室に全支店員参果創立五十周年よ認式な舉行した

五品立會時刻變更

州大連五配財引所では五月一日より 九月三十日まで株式前場立会を午 たた。 これ

トルウデ・フォン・モロー螻主かの持つ或る性質に浴せた批ケの持つ或を性質に浴せた批

昭和九年四月二十五

地方法院

モナ・リザの失踪トルウデ・フォン・モロー螻主演

和月の空に澄み渡るローマンス 一部の日曜日 がスタフ・フレエリッと氏主渡 下席・五十 銭 階下席・五十 銭

木米 大連縣監要大流、大連縣監要大流

自動物的 映果郎

三山田商店 株式錢金商品東京人

廄 明星 RR

棉花栽培現狀と 將來の增產計畫圖 滿洲棉花協會技術員中

月総、其他に使用でられ、紡織用の子薬

職等において盛んに出れたる現状であります 金州内外線、東洋標が、東洋標が 社、國線連絡

入超七百

十事

市

大 豆 複 艦 大 豆 複 艦 今朝の定期は大豆に品薄と銀安に 全朝の定期は大豆に品薄と銀安に 全種とて発調を示し豆油、高粱共 た移して発調を示し豆油、高粱共

中の一個政権時代には急遽の秘風扱いたされた吉林常神甸縣下の様 本版に富淑が膨緩を引起、その ために出来る大同般産金融に近 ために出来る大同般産金融に近 ために出来る大同般産金融に近

換算率

奥地相場 (本天) 幣對金 現物 101700 101700

長男忠夫儀病中の處五月一段要素質では一次で、一般では一方列を破ら五月二日では一次では一方列を破ら五月二日では一次では一方の。

南蠻小僧大會 南蠻小僧大會

料金 階上 八十 銭 ボートの八人娘 ・ 大十 銭 大東京 最後晴

廿六日公開 風流活人劍

漫画祭オール

繪 島 奈 美 子

の松尾奔

五月一日二日間

れから開館いたしますが、その村田本社々長 それでは

土催者挨拶(右)

有事の際に亂れぬ用意

口支關係常道化

有吉公使の提言に

り有吉公使の報告を中心に對支政策につき慎重協議するこころあり支公使に二十八日歸京の日午後三時前に外務省に廣田外相、重光次官と三者鼎小

廣田外相同意を表す

日支兩國の解決をはどめ政 關係を調整するは日 治、經濟、文化の諸

支直接交渉以外にな

外交上の成功

陸相、首腦

部で研究協議

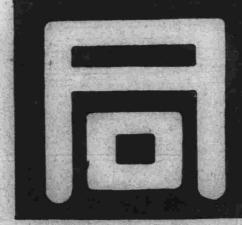
フランス政府

滑子

教育改革

位本青入加 秀優 糾有 驅先=思斯 進躍績業



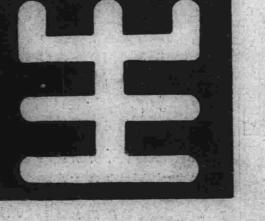


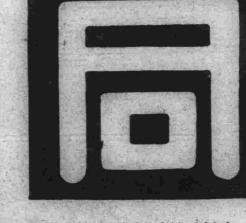


業 明治卅五年

創

島廣 田秋 臺仙 葉千 京東 本松 屋古名 都京 阪大 店支 • 場佐土阪大 社本





日本人が冷水で洗顔す

東京特電 - 日發 画園寺公は一日入京するが政治問題には一切關奥せぬ前觸れであるが政東京特電 - 日發 画園寺公は二日入京するが政治問題には一切關奥せぬ前觸れであるが政東京特電 - 日發 画面の動きは複雑を極めてゐる。以れるが、公が依然現內閣存續を希望することに變り局の動勢に對しては非常に心配してゐるといはれるが、公が依然現內閣存續を希望することに變り成立ない、現內關方領域である。而して多分今月中旬某事件の發表を見るであらうがその内容が政際に何程の關係ではない、現內關立の日から地方管験を解き三天政策を高唱して要生の意識を示すが政政限点の感覚には多大の關心を振ひその財政と知り、現內閣方續を希望することに變り局の動勢に對しては非常に心配してゐるといはれるが、公が依然現內閣存續を希望することに變り

混沌裡に依然聯携機運

下の動き

平沼内閣説と三黨態度

の際の先覺者に彼の國知識階

出現の可能性が鳴へちるとに至り、脚を許さの現狀において現内閣の

場合自ら既然際とは行き方

滿洲中央銀行

【新京特電一日韓】滿洲中央銀行 一、貸出 (日歩計算によ)下げを要表し當日よりこれを實施 常座賞越(画幣)二段二厘以上下げを要表し當日よりこれを實施 常座賞越(画幣)二段二厘以上下げを要表し當日よりこれを實施 の) きのふ發表即日實施

スに政策協立では、「その承認を得正」という。

一、預金(年利計算によるも

首債問題で

スキー氏は るものを思ばれるがペルとア職飛跡 は左の如く語った

創立總會

滿洲帝國地理

淺野利三郎著

定三六年

村上満鐵理事の

電東京一日養國通』大蔵名では室 観音脂理事記水正次即氏を削頭取 野校せらが膨取事務を代行さす に異様せらが膨取事務を代行さす に異様せらが膨取事務を代行さす

頭取事務代行

だってによ

東国三十五銭安に大引 東国三十五銭安に寄り安値は三個二十銭 取「取の線線もなりて投げ殺到で一個 取「取の線線もなりで値は三個二十銭 取」取の線線もなりで値は三個二十銭 での百四個響さ標落と引燃利喰び 取「正一銭会に寄り安値は三個二十銭 での音四個響さ標落と引燃利喰び 綿糸保合

◆大連市を緑化させ様ご市役所で 整備で市民に御分ち下されたこ を備で市民に御分ち下されたこ をで市民に御分ち下されたこ を一で市民に御分ち下されたこ でを深く窓眺致しますが、二十 二日の日曜に早朝に行きました 緑化と値上 列車の中一

(版內市) (二)

新生活運動

蔣氏唱道の

說

る。蔣氏がごれだけ此の運動に敬を活運動は頗る注目に値ひす

近頃蔣介石氏が提唱してゐ

戶別割 大連市會盟 ◆その中に二荒假が御梁版を連れて駐離の野藍にお出ての折には 子供には鬱濛させまいさする他 の主義で、冷車は盛ず三等さの

◆その翌日私は所用があつて南浦 郷の事中の人さなりました、二 等単は満覧に近い乘客で、私は 一人の乗客に離かつめて貰つて 一人の乗客に離かつめて貰つて

◆私は立上るる食堂町に入つたのです。卓子に荒れた私の頭の中に何遍さなく融み返されたのはあの昨日雑誌で見た二荒伯爵の助きないたのは

工品(客) 本語 (密) 不完 (金) 不

園公は現内閣存續希望

金事件暴露に怯え

第八十三回大連市館(一日午後二 時半小川市長以下参東員全員、大 内議長以下二十議員出席して開館 完成を暫促し中央郷賣市場の電線料水道料調査の 完成を暫促し中央郷賣市場のご館 完成を暫促し中央郷賣市場のご館 完成を暫促し中央郷賣市場のご館 完成を暫促し中央郷賣市場のご館 完成を暫促し中央郷賣市場のご館 完成を暫保して日程に入る を表して日程に入る

本 材料區々に 大 豆 保 合 一 大 豆 保 合 一 大 豆 保 合 一 大 豆 保 合 一 大 豆 保 合 一 大 豆 保 合

スカン二里に引下げたるによ 年より駅舎の客に では、 一年より駅舎の客に かいて 年五分八厘 に推したが 第二世 最更の件 (市立中學建築資 ・ 製室にて 関かれ

議長は左の

六十六錢也 泉計 三萬七百十三圓 外計 七百二十四圓八十錢也

開東廳辭令(二日)

政雄

比島議會上程

在關東繼遞信書記 杉田 萬爾東繼遞信書記 杉田 萬爾東繼遞信書記 杉田 萬爾東繼遞信書記 杉田 萬嗣東繼遞信書記 杉田 萬嗣東繼城福鄉兼關東 坂東 一象

肝坐し某重要問題につき協議した 震験首根な誤問し小山法根さ三様。

政民ごもに

黨議決定

政策協定協議

論より證據だ

列車運轉の正確。

滿洲鐵道早廻り競走に就て

駐伊大使更迭

◆現物後場(銀建)

臺銀荒木理事 ◆ 橋本文治氏(武徳會幹等) 一日 大内成美氏(大連市會議長) 同 ・ 本内成美氏(大連市會議長) 同 ・ ルビンと ・ 海別・ 同語任 ・ 原務課長) 同語任 ・ 原務課長 同語任 ・ 原務課長 同語任

村副最の談話

鈔票慘落 下

眼点高数橡胶浅野利二郎著 定價四十銭・送料二銭

★ 世界の異味と聞心とを唆りつゝあるソ聯邦! 世界の異味と聞心とを唆りつゝあるソ聯邦! 世界の異味と聞心とを唆りつゝあるソ聯邦! 之を確實に描む事こそ世界を知り時事問題と日本時來の動向を把握する所以でなければならない。本書もソ聯邦を解剖研究し難したるもので僅々百数十頁の小册子なりと握もより、別交後の記述、別のののでであらら。學者學生は置より特に一般が固にとりては政治、外交、方字を得るであらら。學者學生は置より特に一度。 一町保神區田神市京東 (五五五十三 京東籍撰) 護下整被阿區西市阪大 (〇〇三一八 阪大籍振)

標版

本本天宇治町・電BO六七 大田憲治商信 陸満洲縣県町仲農人

日本 (後場等) (後場等) (後場等) (後場等) (後場等) (後場等) (を場ず) (をして) (をし 上等壽司海苔 絕對責任付返品返金自由。配達 前品五町島敷屋 河 三 堂番七七四三話電

いかのは 出九六三一二話電

式(知期) ・ 通知 ・ 一二七十八〇〇 ・ 二二十八〇〇 ・ 二二十八〇〇

譽

に見花おいし樂 を は かんび よう と 等すしのり 上等すしのり 上等すしのり よう は う は う は う は かんび よう は かんび よう

店員募集 、株式外交員 數

●私はこの話を強んですつかり感 脱させられました、そしてあの 脱させられました、そしてあの

からでした。 やりでした。 やりでした。 やりでした。 やりでした。 やりでした。 やりでした。

地株呀えず

含

况

出來高 五茂枚 計方限 三五五 計方限 三五五

11

◆因に二荒的搬子夫人は北白川宮

ちれることは萬民の周知せる處

共に、優らの青年の顔を思けて っこわれてわが腕を衝かれるこ っこわれてわが腕を衝かれるこ

三六式 二十九日新京中央通りでの

宋朝以來の文化を語る錦織 専門家の鑑定終る

一般民日く一とんだ越權行爲だ

警察隊日く一己むを得ぬ緊急防衛

又も國境警察隊員

密輸犯を射殺

學、酒間は

を を が なんさ企 に 野は 計日午

遼河々口の劇的光景

場の職工にして平康神に入りひた場の職工にして平康神に入りひた

春期總會

四民維持會訪

日答禮使歸る

見、同人は市内敷島町毛糸織物工。 能の満人を三十日午前五時ころ数 の満人を三十日午前五時ころ数

滿人青年縊死

る引沙に乗つて速力 無は徐々さ沖渡を敷 六日再度忠勝戦を行ぶとさなつた がいまからに目を眩る 一次日再度忠勝戦を行ぶとさなつた

に終了し直ちに泰納武道大會に 修列警察守備隊一般有志の銃劍 特別警察守備隊一般有志の銃劍

ぶ、船と覆とし替った離れそむるや群 藤野市中の決勝戦は天長葡萄日午 総は覆を解う岸を離れそむるや群 藤野市中の決勝戦は天長葡萄日午 ら吐き出る紫電に間もなく験を選がり極寒が **朦朧されたが熱聴賞に十一合選に** 後三時から自塔グラウンドに於て **した(寫真は出帆した大腿丸)** 遼陽於式野球

都合で延期か

隣り客から盗む

女中とドライブまでして

ゝ氣なルンペン

市民運動會

營口適齡壯丁

ら十五箇月卒業

鮮人部落燒く

四十男、忍込んで

馴染藝妓に及傷

別話に無理心中決意

絞殺された

鮮人死體

遠洋航海に乗出す

お花見バス、超満員 奉天、東陵線は正に立春大吉

列車共通券も發行

震奏天』二十九日午後四時半頃平安連七番地平安まテルに止催中の 満洲國官更松井清氏の部屋に何者。 が恐びこみトランクにあつた現金 が現場により泰天響から手島刑事 り騒出により泰天響から手島刑事

テルな立去ったといふので犯人は同人と睨み市内の宿屋、下宿 は同人と睨み市内の宿屋、下宿 なたが宿料三十五圓な支拂び醫 なたが宿料三十五圓な支拂び醫 に行くさ稱し立出でた後で同夜 十時頃何喰はぬ顔なして同宿屋 に前後で明夜人な見舞び

「国産制能水脈に酷り集定の能部」工事物が高さ約四百萬圓、工事出行に配って海に陸に猛烈な勢ので工。 来高に繋する仕機のが終百六十萬十年における編準整常工作機骸は絞 百萬圓でいふ素晴らしい大工事で中における編準整常工作機骸は絞 百萬圓でいふ素晴らしい大工事であったが來年六月末には雌獅トントルが貫通し地域も三パース竣工した月頃には関係製を開始する後 用出来る切符を設行する営である

愈々本格的に

羅津の築港工作

假營業期目標に躍進

奉天、北陵間に

バスを運行

思まれる行樂の奉天――

邦品不法抑留に 運送業組合起つ 三十日聲明書を發表 各地の招 鞍山 警播察は三十日

立山、瀛崗子、千山、大孤山、櫻立山、瀛崗子、千山、大孤山、櫻 桃園各附屬地の日割で夫々施行さ

【報山】桜山墨質内の春季清潔板

鞍山清潔檢查

清津の住宅難

繁榮を阻止

近く關係者對策協議

『奉天特電三十日整』 一般が記述された。 本法行為により大阪より當地軒記 本法行為により大阪より當地軒記 をおいまる。 をおいまる。 青年獵銃で

電力家主は馬鹿々々もき家飲を吹 時代を現出する恐れあるを以て地落るもく排底を告げ歌店院の甕物 総議を行って居るが、財下型築材、著るもく排底を告げ歌店院の甕物 総議を行って居るが、財下型築材、著の北麓さ、郷漁湾完成後には大本の最の市民が羅漁に移住も再び空家・小を間はで非常に不足を告げるの。 殿の市民が羅漁に移住も再び空家・小を間は下地鉄に開いるから、財下型築材・

厭世自殺

を が部下を軍にきつい御传令。 が部下を軍にきつい御传令。

電話ながら考古歌に報道し、ごんな物でも一なでするさ、その色やはつきり鑑別するので、目あきのはつきり鑑別するので、目あきのので、目がり進いません。

內容見本進呈。

英語學習カー マイ・フレンド 原色繪力 讀本辭

舞 日配本

るこさゝなつたが各家庭は勿論別 海際にされたいさ、尚露日雨天の 際は影殺日の翌日に顧大練下げ行 春は英講から

獨學者の勝利

王家店貯水池深山幽谷、

化の美しさな

強く正しく愛ら

護週間の 各種催

しもの

愛"

よ然に受護過間が全

市役所、滿鍰地方

共同主催で次の様な各種の 兄衛生展覽會 二日より

皇太子殿下御降誕奉献母の 餘興等なかなか盛澤

生物油を加へた三杯酢であへるこれを砂糖一味煮二酢二の割合にすじを除き、小さく切つておく。 かにつけて戦かくもごし、 (水泳)水磯のこさをいひ ない、ボールがゴールに入っ ない、ボールがゴールに入っ ない、ボールがゴールに入っ ない、ボールがゴールに入っ

ター・ホロ

1

俳句次回課題

(全類)練習又は試合の前に整く身體を動かして築備 學校便り(二日)▲保護 手足を以て水を置くことは體を軽くして傾向きになり 行為をすることないふ ウオーム・アップ たの疲勢呼吸切迫などな快いない。 というない という というない とい ウキミ浮身(水泳) 一年日蓮上人が驚寺に立寄った際指定の天然艶念物である、女が十 周幽六十一尺、輔齢一千八百年で本武尊御手権で無数され、根元の本武尊御手権で無数され、根元の中部地方で最も有名なものは甲中部地方で最も有名なものは甲中部地方で最も有名なものは甲中部地方で最も有名なものは甲

輪の花も開かなかつ。 おしたこころ、その一

春に限つて

新刊紹公

東京支社

書籍相談部

ラ さし呼ばれてゐる。 学 さし呼ばれてゐる。

を「機の里」さ云ひ、社前を流れり、竪野市からは粉一里、その地 り、竪野市からは粉一里、その地 で、大村等泉平の諏訪神社境内にあ

聞で小部なここなしたり、他で約 市民にこつて何より大切な飲料水市民にこつて何より大切な飲料水

やうなこさのないやう、お互に心権木をきずつけたり風致を書する

で冷え込み 冬季の通勤

滿日婦人

にいつも下半息除水を冷びたやう 大にいつも下半息除水を冷びたやう 大にいつも下半息除水を冷びたやう 大にいつも下半息除水を冷びたやう 大

法院見學

愈よ明三日

りますのて綿核性の子宮内膜炎ではいますのて綿核性の子宮内膜炎では

家庭での療法は

糸村にあり一名な駒緊機又は下馬狩宿の駒止機、静岡駅常士郡白

高十二間を飛り東西 高十二間を飛り東西 三十八間、種類り東西

200、精戦の繋いだ機で像へらこし云ひ、有名な富士の裾野の

新しき

医しこさは下らの老大木である。 さらかく全國を通じてごこ云つて か ウノミコトの御手権はのこさだが 日報社

機、無城の機、揖斐の中で の二度機等が ・臓性の薄墨・脈にこの外 神水さして覧

花が開いたさ

民百科大辭典

價格が断然安い。 携帯が非常に便利だ 印刷が鮮明で製本が堅牢 輯録の範圍が廣い 各語に破音が付いてゐる

標さして植るられたものらとい。一般にして一重、八重、二段吹き三種の花を着ける都代の珍種で、天然の花を着ける都代の珍種で、天然になってゐる。何人かの墓 てゐる。揖斐の二度機は同縣揖斐

韓の太さ二丈

共著

支那語は尚文堂版

部加夫良木刻命の墓標さ懐読されて無いない。実施の響く三野國造だつた物の形で温の御代三野國造だつた物の形であり、東京の御代三野國造だつた物の形であり、東京の御代三野國造だった物のでは、東京の御代三野國造形の一十二百年

並

養榮的

海老も若布もしゆん

(四)

他畔に探る春! 上水道所屬地の櫻花

沙河口水源地 ・ は(浄水場)にもで ・ 本、若木。

本語の一般に対しては、 は年前九時までに対応を見軽します。 を認着入口)前に集合、直に第一 がに進行人場と、現官田中成市氏の は近に入場と、現官田中成市氏の は近に入場と、現官田中成市氏の は近に入場と、現官田中成市氏の は近に入場と、現官田中成市氏の は近に入場と、現官田中成市氏の は近に入場と、現官田中成市氏の

電空に少態の後院長森本豊 の中一、二件の

水源地、貯水池、肥水池さり要素、緑窓を解く」を題してお話があるれの花見客を敷迎します。 經時に七度一、二分質熱がある

り撃の形式美のみの膨化に於ても極いなくないがの歌いなくない。

語の正確

撃の

の臭いのに無がつきまし 女の子の腋臭

手術は不適

ても神の疾やアノに於いひ得る、変江衛 難さいひ、甘いが 明に真然してる

規 帯 品 鉛筆、ノート、豊食(豊食は法院賣店にて 集合場所 地方法院南側傍畿者人口喇叭前に集合 第一日 時 五月三日午前九時

安價で食べられます)

主催 滿日婦

化嫁學校

愈よ活動を開始

修護滅事業の實験的な一例を事

四、撲滅事業の

結核撲滅の提唱

%以上が結核に因し、一九一五年に、同社の間が保験死亡率の一六

の一年間に同社は密核に因し、

である。安那芸術方面の研究家の一個を使った個人の個人である。安那芸術方面の研究家の一個を使った新芸術芸術の一個教験月日を入れたれ、各々を分類した経過である。安那芸術の・職教文・英浩文・ポスター等の外主として経過を開発しまり組み方面の一個教文・英浩文・ポスター等の外主として経過を開発しまります。

60 号 塔

替東京一九三四四

・ ウであまずが今度この研究科に更 大に東京、大阪方面の科目を加へ名質 共に東京、大阪方面の科目を加へ名質 大に東京、大阪方面の科目を加へ名質。 大阪方面の科目を加へ名質。

滿日婦人團見學

義江民

熱のブ

新書として好評を博とついると、 「概要を知り支那文法の資館を押握せんとする人々に唯一の 「概要を知り支那文法の資館を押握せんとする人々に唯一の 「概要を知り支那文法の資館を押握せんとする人々に唯一の 「概要を知り支那文法の資館を押握せんとする人々に唯一の 「概要を知り支那文法の資館を押握する人々に唯一の 「概要を知り支那文法の資格を用する人々に唯一の 「概要を知り支那文法の資格を用する人々に唯一の 「可能を用する。」

る。一般新學研究家に取つて唯一の解明及社會である。 ・ 化イツ人 水あって 電報で支前語の文法を組織的に明解に歌いた とのであり、理者は木邦 屈指の大家東平定州氏である然も課者 とのであり、理者は木邦 屈指の大家東平定州氏である然も課者 であり、理者は木邦 屈指の大家東平定州氏である然も課者 の計解を施し其の味を補つてる る。一般新學研究家に取つて唯一の 配明文法を組織的に明解に歌いた とが、大家のであり、理者は木邦 屈指の 事託書にして、原著は流行に も終り易い支那語文法書 麗 本 田 清 人先生

易支那語交典

學教授 奥 平 定 世 先 生 譯 註

中門諸學校 指 定 辭

斯界研究家の必備さるべき寳典である宜と完璧を期した。

第一次改訂培補新版愈々出來!! 第一次改訂培補新版愈々出來!! 類別來暴風的ない賣行である。 公賣行である。

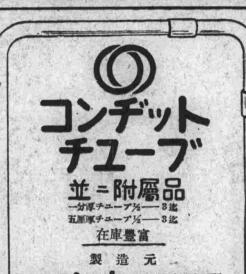
間容易本

特本選社

大・00 ラデオ機楽 一・00 デオ機楽 一・00 デオ機楽 大連(了(人民) 五月 日

產 四町渡佐市連大





日本パイプ製造株式會社 満洲販賣元 鳥 33 洋 行 大連市近江町八 転天千代田 三三九 新 京 課 町 四

測量機製圖 品 内田

宮脇賢之 支

八型十ク

錢五十六價定 錢十八價定 錢六料送 錢四料送

番八八一五(表代)話電 番〇九七五(務事)話電

屋

グージス 瓦斯機發明

処何なる器具も及ばない特徴 水久的堅牢無比の製工を

最經濟的自動瓦斯機

(118)

五月二日

5!! 忽重版!! 支那語自修書

リアにあっと可えた

の竜を奪り返してくる者はない。

語學講座「日語」講師

及羅馬宇發音 世

B

堅 型

譯意 和

對譯 照直

七型クロ

買ス

圓壹價定錢六料送

田正先生

日本語は影

新語に譯しませう 本当様のロース

錢拾五圓貳價定

錢四十料送

二社

01元四番 八分分 01元六日 八 01元十日 八 01

背二日

ME

日



三井物産株式會社 保

·運送·自動車 上御相談申上ま

至 店

振替大連二九一番 一次の二五 二二二五三

機類反動的ージーケ

而から火力の強大、

阪大·會商瀬長社會式株鹼石王花·京東

會合

社

資



包裝 粉末 14瓦入 28瓦入

包裝

能劑 30錠入 100錠入 外に大量入あり

粉末 30瓦入 150瓦入 被 100年入 500年入 錠 100錠入 外に越器斯注射液等

各種大量人あり

説明書御申越大第進呈す



一三共の國產藥品便覽

● …… 毒 薬 併眠、鎮痛 鎮

脚 氣 藥 强力オリザニン 十倍强力オリザニッ 注射液 瀉 下 劑

B

ロカイヤラッパ丸(糖衣) ユニビリン ○甘汞 能(小児用)プロムカリ 能 グリセリン 単葉 0エクスペクト錠 セラガール錠ヒマオールラ クリス テトロドトキシン 安息香酸ペンジル ・セ ダ ロ ン ・パ ルビ タール ・セダチヴァール

*エソスパモール

• オ オ テ シ ソ 0スピカイン 0 パンオピン ・ベンオピン スコポラミン [二] (外用) チオノール銀液

[一] 含鉄製劑 糖衣類鉄丸 [二] 內製品

腸寄 生蟲 縣 縣 藥 デゲルミン (糖衣丸) (三) 脂肪油製劑 及其誘導劑 ○ネ マ ト ー ル 四塩化炭素 (テトラタン) 高橋氏・改良肝油ネーロール 三共ピタミン(鬱珠)

〔四〕 有機性貨劑 ユーキリン [一] 內用劑 (五) ピタミン剤 オリザニン 十倍强力オリザニン 注射液 三共ピタミン(膠球) 三共ピタミン能 〔六〕 其 他 オスゲン (千秋氏骨粉)

三共ピタミン館

食慾亢進藥 エメデラン

タカチアスターゼ

强心劑 0 パンギタール (デギタリス製剤) ・ デギトール (十倍强力 パンギタール末) の到載デギタリス葉 0デギタリス葉末 • 特製デギタリス丁農 のデギ カールカンフル油

o 安息香酸カルシウム カフェイン o 安息香酸ソーダ カフエイン液 ・アドリナリン結晶 ・同液、錠及注射液

素 ア ケ ピ ン 血

酸石灰 塩 化 カ ル シ ウ ム 蔵薗塩化カルシウム溶液 。同能、液及注射液 蔵菌ゼラチン液 三共クエン酸ソーダ

りませぬ。

何事によらず經驗の積まれたも

のは貴ばれます。薬に於ても亦同

樣でありますが藥は一步を誤れば

生命にも開しますので一層此の經

験の積まれたものを貧重せねばな

毎日の新聞紙上に華々しく宣傳

せられる「薬」の動は舉げて數ふる

に遑の無い程でありますが果して

是等の中で其の稱するだけの眞價

があり、又五年、十年乃至それ以

上の長い命數を保ち得るものが幾

斯く無數に簇出する『樂』から

最も眞價ある優秀な製品を選び出

つあるでありませう。

經驗の積まれたものは書い すことは非常に困難のやらに思は

れます。 併しながら信用ある會社の製品

で長い間の研究と經驗の積まれた ものを選べば殆ど間違ひはないの であります。立派な製品は常に優 位を占めて居ます。

如何に宣傳廣告が立派でも品質

三共の藥品を簡單に説明せる「三共の藥品」と題せる小 冊子(質明)あり。新聞名記入御申込の方に限り進呈す

> 東京市日本橋區室町 株式



。 小見用甘汞 紅 花柳病像防軟膏 (四) 张素劑 ・カコデイル酸曹達

• アルサミノール [五] クレオソート劑 [一] (內用及注射藥)

> レプロール レプロシン 變 質 藥

撲酸ヨードタンニン ヨードカルシウム液無水葡萄糖

一 共 葡 明 光 液 歯 リンゲル 医 歯 リンゲル 氏 塩 水 産 理 食 三共キノフェン (胃、膿、尿防腐) ラクトスターゼウ ワ ウ ー ル

アドソルピン三共精製炭 プロチンボンボン(資業) (二) 口中消毒藥 オキシフル 0 ムコリジン丁農 【三】外用劑(一般

皮膚病藥、消毒藥) 家庭用オキシフル(資業) レミジン及其塩類 タカデアスターゼ 過 爾 酸 ソ ー ダ チャ ホッキン 過 酸 化 亜 鉛 アーダックロラミン・テー 特製クレゾール石酸液 翻 動 磁 解熱藥 三共特製亞鉛華 ルマトピソ

[四] トラホーム事

[五] 防腐消炎劑

シッコル (賣薬)

/ ヴォテール グリテール

グリテール・バスタ

アンテフロヂスチン

アンチトルデン

[一] キニーネ朝

硫規糖衣丸乳酸 石灰 三共アスピリン タカモール 三共アスピリン サリチル 酸 デス・ザルベ (オポピリン) 塩化カルシウム 溶 。 複方アンチ フェブリン錠 塩酸キニーネ糖衣丸サリチル酸ソーダ * ムコリジン被及吸入液 サリチル酸レミジンユ ニ ピ リ ン ユニビッシンアピレキシン 。可溶性クエン酸銅 ト ラ コ パ ン

ロイマチス薬 三共キノフエン及同能 捻挫打撲症 治療藥 クレノイジンアンチトルギン

特殊消毒藥 アンチフロデステン 藥 利 膽 硫 規 糖 衣 丸オイツッシン アピレン錠イクテミン 惡阻治療藥

・フィラリジン 塩酸レミジン サリチル酸レミジン シナマヒン 【二】サリチル酸劑 三共アスピリン

(オポピリン) サ リ チ ル 酸 サリチル酸ソーダ 〔三〕水銀劑 白帶下治療藥 日帯下治療薬 カギノケル・チオノールカルチウム ・イマミコール ・ネオイマミコール

耳科特殊 楽 ・ 変 角 チンキ 落 花 生 油 音 な に 油 油 ケンテ に ボスゲン スルホサリテル酸ツーダ

オキシフル 家庭用オキシフル(竇華) 0オチトール 磁菌塩化カルシウム液 菌病藥 プノイミンカルシウム オクソチン(内用) 。 安息香酸カルシウム カフエイン

軟性下疳特 効 藥

ボノギン(賣薬) 三共精製炭 眼科特殊藥 グリココール酸ナトリウム ・三共 朝 酸 銀 一 液 トラコ ポン 北方産 兒 點 眼 液

ヘミシン

發 毛 藥 コイコラクミン セーミン錠 (内服用) ノルマトーン oナルペリジン (膣及肛門病)

スピール硬膏 皮膚刺戟藥 三 共 芥子パスタアナルギン(資業) 消炎 血液型檢定用品

へモタイプ サンカール 催乳劑 三共クエン酸ソーダ 高 溶 変 壁島式アンプル型 ラクチフェリンマ マ イ ン アメーバ赤痢薬 輸血セット • 沃度蒼鉛エメチン丸 診斷用具 壁島式 職毒診断セット

陣痛促進劑 補 充 品 チンタールヒンテリン 臭 オード レス 糖尿病藥 ワクチン類 ガロフォス 調味料 三共疫痢内服ワクチン 三共赤痢内服ワクチン サッカリン能 T. A. B ワクチン

0.アルバルゴール

ヨード劑

・沃度蒼鉛エメチン丸

サブョヂン

カルシウム劑

外科材料 三共スキンパッチ(竇藥) 化學藥及試藥 イクイヨヂン 質酸コード ペ プ ト ン 蕃 椒 チ ソ o 苦牲ソーダ液 (15%) 阿 仙 薬 チ ソ ○ 苛性ソーダ液 (15%) タンニン合利別 ヨードカリ 錠 ヨードカルシウム液 土量式蛋白試藥

レントゲン用硫酸パリウム フエーリング氏液 (第一、第二液) スルホサリチル酸 ○海 葱 チ ン キ

ウワウルシ流動エキス セネガ流動エキス コングランゴ流動エキス

軟膏及バスタ劑 スルホサリチル酸ソーダ パジリ軟膏 (赤血球沈降反應用) アンモン教育 教 膏

三共魚油石鹼 鉛華教育タール教育

方

液狀三共魚油石鹼

クレゾール石鹼液(特製) 塩化第二鉄液醋酸カリ液 ・亜 碓 酸 カリ 液 のルゴール液 次酯 財 鉛液 石鹼カンフル擦剤

桂皮チャン

0コルヒクムチンキ

。特製デギタリス丁篾

リンゴ鉄チンキ

複方ゲンチアナチンキ

複方龍鷹チンキ

複方大黄チンキ

エーテル性吉草チンキ

ラベル石 。石 。液 狀 石 炭 の防疫用石炭酸

リねり紅 アルモンド油三共業はみがき

のそれに伴はないものは早晩亡び ます。

多年の貴い經驗は百萬の廣告に 優ります。經驗の累積は、其の物 の眞の價値を語つて吳れるからで あります。

當三共株式會社の製品は悉く學 理經驗の教ふるところのものであ つて、何れも永年に互りその聲價 を保つ實力と權威とを備へてゐま す。

消化薬タカヂアスターゼの如 き、止血薬アドリナリンの如き、 副榮養素オリザニン(ビタミンBの始祖) の如き鎭咳祛痰薬ブロチンの如き 其の一端であります。一層の御愛 顧を希ひます。

實滿戦の練習始まる、滿州珠の最高幅たる本社芸能の質清定斯野球聴は既

回版さして開始されるが管補制軍では一日

より愈々部員を聴動して本

開催するが興味の中か

滿鐵色別競技

のメンバ

一味が譲りる

左右兩翼の

大東公司には

今後顔を出させぬ

查證料徵收問題解決

人がへ口鬱造中機然乾燥室のエー の一大震場者様とル居供井山博(**)の二 で露日も地人小田と共蹴者市内西

傷で昏倒

役員慰勞宴 早廻り競走

三十日夜奉天で

過失か

火災を増すに至ったも

其體師な問題は中出連への認着團に数し粉軍は りで、然し頭かに漫

から盛んにやる

ガラ禁止で憎まれても平氣だ

來連した 菱刈長官談

変対関東長官は大連まで出

化見はよ

五對四、帝大に

日午後三時帝大先攻で開始五野四日午後三時帝大先攻で開始五野四日を加え野球再試合は一

参加者に漏れ無く福引

(鐵道無賃乘車證所持者壹圓三十錢)

しるこ、湯茶、旅順美妓の手踊

デコレーションケーキ

公園觀櫻デ

(一等より十等まで空籤なし) 土産品進呈

期

日 五月六日 大連着 午後六時二十分

東交タイプ連成科生 東交タイプ連成科生

五月初節句内祝品は定評ある「アマミ」の

ま

き

五十本本東東

二四 十十

一般金貳圓小兒金壹圓五十錢(禮籍職 調 サ)

會

五月二日午前八時

五日午後四時

大連忠靈塔春季招魂祭

時中より於大連忠靈塔執行

日本各地名產·

珍

物

米國フォード自動車會社支澤村

スト・ビュロー、滿日社大連驛、沙河口驛、ジャ

パン・ツー

政附採用

the Taste

ち

十 一本 束

四

心の痛手癒すべ

大雷時より

強ひて微笑 かつくり



大 特

配達迅

連西公



英和タイピスト學院英學會(電四三〇八)

界各國酒類·食料品

店

梶田小兒科醫院 整後町若狭町角(電六七五O)

Joy of



本来を経て一日郷養本社を訪れた。 とてから百二十日を難し朝鮮から



優は 付週 間

御婦人靴に限り 五月二日より 五月九日まで 浪速町三万回 一割リュー割り 電話三九三三番

期間



艦載機墜落

です、正確なるレンズをんか?眼鏡は肉觀の延長 御撰定下さい。

街鎖連連大

速 東 せる眼鏡店 電球型 電話六五三三



日本

て警察局内各課長全部の異動が行大場局長就住後今回の異動かもった場の長期が行

颜觸內定

玉田保安隊

地方民團と衝突

はれたものである

委員は各十名で、人選は左の如く

島田頭取進退

本日中に決定

界 木 鈴 人行教 治代喜本橋 人輔織 盛 武 村 本 人制印 地番一卅川関公駅市連大 社報日洲滿 社會式株 所行委 共匪討伐狀況

進に

松岡洋右氏の

半直なる大論文

非ず

非常な好評

同日閣議で辭伝さ後低の決定を見の邀選問題は一日中には最後決定を見るさみられ、若し間に合へばた場合である。

東京特電

一日政 東所着電によればニューヨークタ 日の繁一郎に松陽洋右氏の紫支珠策に勝する大 るが、タイムス紙が個人の論文かこれほど優遇 るが、タイムス紙が個人の論文かこれほど優遇 さいはれる、松陽氏の論宣大要は さいはれる、松陽氏の論宣大要は ではないが、それを侵略的だこ解するのは歐米 ではないが、それを侵略的だこ解するのは歐米

パス市營案

けふ市會に提出

してゐる、右につき茅ケ崎の別邸で松間氏

繁に移すべし」この意見書を提出いて市議有志より「市内バスを市

外務者の聲明も常然過ぎるほご常然だったがアメリカ上院議員ロビンソン氏のこか、世界健略を企て、ぬるこかいの日本宣傳をそのま、受けて日本のにがアメリカ上院議員ロビンソン氏の日本宣傳をそのま、受けて日本のといい

見え、窓のカーテンが自くゆれて の中腹に、赤い頭をのせた屋根が の中腹に、赤い頭をのせた屋根が

あっが、間もなく、扉な、ノック 朝食を終へて、手紙を書くつも 明食を終へて、手紙を書くつも

口支經濟提携促 満鐵が重要なる役割 通車問題解決を契機に

意見を交換

、日支關係の根本調整も絶望すべき狀態にあらざる事(即の對日態度も拙速主義を避け漸次且つ自發的覺醒を促す方針を取るなら、支那側に我東亞政策の虞意を諒解せてむる事は困難側の對日態度も拙速主義を避け漸次且つ自發的覺醒を促す方針を取るなら、支那側に我東亞政策の虞意を諒解せてむる事は困難

を政府の態度が極めて盛調修で且 たもの、如くである 大統領さも協議を遂げ同問題に 坂雲せんこする意識が終った、而してハル長官は日 繁明の如きは一切せる を終った、而してハル長官は日 繁明の如きは一切せる で終った、而してハル長官は日 繁明の如きは一切せる で終った。 では、 一切の交替の検 はこれ以上問題を進 はこれ以上問題を進

するに決し二十九日「如何 を顧問の許可をうくべら」を を配慮の許可をうくべら」を ない都告を要した

高橋誠一氏(大林組大連支店長)一日入港はるびん丸で騎運一人港はるびん丸で騎運一門村寧次少將(開東軍参謀副

米國も理解

抗議的聲明は發

排日彈壓

あめりか丸二日午前七時二十分大連港外着鎌定

此方の窓からは、大きなわらぶ ・かいでいこでなびいてゐる。

「あゝ、何か書いてらしたんです

四時四十分着列車にて歸連、上義一氏(滿籤理事)一日午

一日午前七時四十分着列車鹿四郎氏(鐵路總局貨物課

中では、何さなく、解析のある無口な ら、壁へ降りた。 西海 (1、何さなく、東京があてられた、緑の 線子は、はつかします。 こうたんや、カーテンで配色され て、さう云つた。 すいかへた線子は、さりやがな彙持 村山も、何さなくまで、あたりの景色をながめてぬた あつた。 「えゝ」 「「たゝ」 「「たゝ」 「「たゝ」 「「えゝ」 「「えゝ」 「「えゝ」 「「えゝ」 「「えゝ」 「「えゝ」 「「えゝ」 「「えゝ」 「こ人は、後先になる」 「たゝ」 「こんは、後先になる」 「こっと」 「こっ

お出になりませんか。お誘

氏(奉天商工會議所理

のため野支織戦官民態議會を開催に決定、有態議會は有吉公使の報告及び斲支意見を基礎に職意なき官民の意見交換を含ま、他具體師問題について日支共在の政策に進む必要を認めたので、窮田外様は近く外務省に野支關保有力者を招待して國民的時一點については充分信uを得るものなること明白さなつた、之により今後の野支政策は性急なる政治工作は出來るだけ趣じ

《解決委員會組織

王正廷氏を委員長とし

松言欢

級の異動は三十

大和田氏略歴 昭和三年五 月期東麒崛さして任官五年十二 月期東麒崛さして任官五年十二 月期東麒崛さして任官五年十二 月戦事官さなり、七年三月大連 民政署地方課長を經八年事務官 に金州民政署長となり今日に至 る、氏は勉强家で特に外國事情

三十日附にて發令

るさの意思を表明した、英國下院 とし本間野かられて打切る事です をしたでは有言明に満

(日曜水)

府は満足

山口倭太郎

出口氏語る

さ随えるから不思議。

大和田彌

列國は靜觀せよ

北支日本某要人語る

が對支政策を

実動・東殿では若手事

が殴けられてあって、自由に、本が殴けられてあって、自由に、本村山は二男で、女の姉妹は一人もない。それら綾子にさつては、かれりいこさであった。 なってある部屋には、特別に音楽はつてある部屋には、特別に音楽書や、文楽書が、ぎつしてものが、また、サロンのやうにない。

低廉、最新容、價格の内 が雄辯にこ 式諸裝置 します。致 で御試聽下さい

J1—71型、金六十五匾

特務部は現 經濟策は 満鐵が根幹 帰の岡村參謀副長語る 儘

いたのは只二人で會つて話をした事が飛んでもない報道でして新聞なぞで養表されてゐる事で新せるこれには閉口した、炎刈事

切局課長異動 雙 牧師)來任挨拶のため一 、(朝鮮耶蘇教長老會大 大氏(同外交部長)同上

中でである。 中本の望遠鏡には「列國共管」

助」を映って居るらしい。 中にも凸レンズの歐米派の如き 支那の近眼鏡には依然「列國接

人て、綾子が、三座三座戯れて云 きの際に、株館や、紅や、八重座と が投郷に、ことに駆明なやさらい んで、繋くは鉄つて、歩いてあた。 からながのである。 変革を踏なくなつてあた。 からなれまられ、美しくなってある。 からなれまられ、美しくなってあた。 からなれましたかし

「なるべく、壁く、家の人になつ



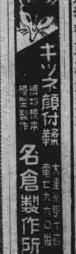
















五月号

(114)

新京の天長節祝賀

中央溥儀皇帝

字近郊(富鶴東南約三十里)に

わが討伐で勢力衰

大使官邸に於て)

本では、野き選りの御 部脈の一部御殿祭御跡間の象定で 大艦本月末さ御内定の御藤様で共高さ内定し、野き選りの御 部脈の一部御殿祭御跡間の象定で 大艦本月末さ御内定の御藤様で共ため秋父宮殿下を特使さし は特使の御使命を集された後出動 はまだ確定せずご訂明してゐるがため秋父宮殿下を特使さし は特使の御使命を集された後出動 はまだ確定せずご訂明してゐるがため秋父宮殿下を特使さし で今日中に勅裁を仰ぎ正式決定を 【東京一日登画通】敷殿特使さし

H

聖慮を仰ぎけふ御決定

秩父宮殿下

御

特使御派遣

官等を帯同し離京旅大方面視察のペルギー皇帝は世管は艦原、鱸見麻秘書官、今職融は三十日午後四時電餐した、なほ同列車で変パ関東長(東京一日餐園通)

は三十日午後四時廣田外

今夜七時の"はど』で

菱刈長官も

畑將軍來る

く下に厚く、しかも全體さしては かち、これが整理され、ば一般 はで手幣の引上げこなるのである 三、現制度で

黎の式な點は次のご

給與、理事問題等 重要案件を可決

滿鐵社員會幹事會

福引は空籤な 盛澤山の花見サービス

日の重役會で多分決る

増える

上に薄く下に厚い

日の初任給を引上げ 員の宿直手當を改 こされんこさを含め

迎歡口大

電名 合資會社島松商店 代表社員 松 澤 万年の合資會社島松商店の業務一切を繼承致し松澤商會今回合資會社島松商店の業務一切を繼承致し松澤商會

代表者松

哈爾濱丁廠街十九番地電話五 三九 〇番新京日本橋通五十番地電話長四七八四番

解熱鎮痛新剤

億宝二十錠入

痛頭つねぜか のしぶしふく効く良にみ痛 駈落者逆戻り

會

お花見宴會はごう

星ケ浦

折詰は観月へ

縣人會

にしませう

いは乳幼兒愛護調

間

・オ井東治) 悠想(女學生、婦人會員その他)閉會の辭(木下 ・新雄)

江上氏着任 東殿破撃を教機でし新氏した前 撃戒祭に標準がで同時に爆撃 を成祭に標準がで同時に爆撃 を記した前

最近の電話相場

段

と騰貴

たは

おける電話質質平均市



工場……大連越後町三八

九六三六番

大◆

•東京中形浴衣地陳列會 ◆洋品雑貨と子供服飾品賣出し ・國産ブドー酒宣傳賣出 夏の 吳服類格安賣 出



大 斷 好 然 さくら 踊り易く、歌は上品、節も覺え易く 音頭

ビムロコ

1月、世八日より

丰

甘黨にも接待

手當は

大連顕珠龍監教学リーグ戦第二日

「世たる工業は樂部鉄師同は樂部戦

「最に於て王(主書)学、劉・総書)

「最に於て王(主書)学、劉・総書)

「最に於て王(主書)学、劉・総書)

貸出勉强·保管確實

會を結成するこさ

平度決算 (可決)

會員を募集 滿俱後援會

南西の風晴一時雲 7天気予報

主題歌

工龍山の暴動匪首

謝文東が歸順

今日の小洋相場(計)

大東^金割込みに

を本年度よ

海運界動搖

大連丸に執つた態度が問題化

溝新 付型 デ 007

最上の剃り心地! たぐひ無き品質!

チレット獨特の製法により



店理代洲滿全社會刀剃全安トツレヂ

はこれるが、映画の代製は松竹の開されるが、映画の作製は松竹の開されるが、映画の代製は松竹の開きれるが、映画の代製は松竹の開きれるが、映画の代製は松竹の開きれるが、映画の代製は松竹の開きれるが、映画の代製は

まいのまゝ。

「その通り」を野先生は、おれたちの態人だ」

月口に、一時に飛び出す継、継、 れのだから堪らない。 まるで兵營に起床喇叭が鳴り響いたのだから堪らない。 る一枚引つ掛けて。 出して、かう戦鳴つ

「オウ、お前ち、この頃すこしてあら、この長屋が住みよくなり、また風つたこさがありやア、持ち込

で現代人の感覚を混つたもので、これ又内地有力新聞は紙を捕へてに於ては「紫みる頃」さ同じく三、に於ては「紫みる頃」さ同じく三、地蔵してかり、東西縣都市封切場に於ては「紫みる頃」さ同じく三、 大連映画館の五月に一大本壘打な大連映画館の五月に一大本壘打な 大映畵を一時に揃へて來る五日よであつたさ云ふ、中央館はこの二 頭この紹びも無理がないのであるが出来上つてゐたであらう、物語が出来上つてゐたであらう、物語

と複雑にと、舞子美代」

た人りこませた

「静服の處女」ださの定義が

オー 中央館松竹傑作を集めて ル・トーキー週間

夢みる頃」と 映 重 と演藝

要

整に、 整地を埋める人々へ向かって、大 路地を埋める人々へ向かって、大

火事でもない。喧嘩でも

が爆發さた。 変中のトンガリ長屋に、大戦の が爆發さた。

膳

(91)

(可認物便郵種三第)二

経済の若い衆、経呆け眼のおかみさん、驚いた大、猫まで飛びかみさん、驚いた大、猫まで飛びかみさん、驚いた大、猫まで飛びかみさん、 「相手は誰だ、相手はツ・ 同、何が何やらわからな

の足許へ、心神いた器と たの歌がよく通るだらうし いま眼の色を變へて、暗島のはう「オイ、その大懸人の影軒先生が ひの芥箱を引き 石金はその芥稚のうへに立ち上

期せずして、微変の野屋館後の一つで、膨肥を始めた。

代用社宅約十

事業の範圍

絶好の投資工

ホイラー共演 コロムビア社 さいふ女人國の郡るべき震戦の映画化 * K. WHO りか ら音頭 大連會館専屬の大連會館専屬の ラエテ

カルシウム分が不足してゐては程は丈夫になりません肝油を服まれる方は同時にカルシウム分を振る必要がありませう
(目下小學校の採用法)
な必要がありませう
カルケツトの英面へ肝油を浸せて學童に奥へてゐカルケツトの英面へ肝油を浸せて學童に奥へてゐ 和洋菓子で喫茶の店喜久屋 ٤::

協和建物株式會社創立委員昭和九年五月 瀬 謹 吾 高上

雄郎一藏造治一代 河藤藤 山島日 木江華與明由直 郎吾一久作八松登 守平島三 他清平好郎

申込證據金 〇 村中築田貝 締但ルル東京 自昭 和 十二二 日 年 五 月 八 日 五 月 八 日 五 月 八 日 五 月 八 日 五 月 一 五 月 一 年 五 月 金二圓五十錢 慰謙信羊蓬 氏 例 例 例 例 例 例 例 の 果村 の の の の 大井

金貳百萬圓

株式引受推り

壹株額面金額

金五 拾

配當の見込

諸會社代用社宅の建築及 して將來の繁

滿洲丘於モ

奉御皇太 映誕記念 下

4

泉津村

子博主演

又一鈴原 高真延着の馬

男松本橋警·明貞岡吉原

演主 郎 太 東 阪・明

ートルーオ入曲浪込吹丈若米木々壽・形花の界曲浪



於て注目せられ會社の前途極めて國所管機關の援助は凡ゆる意味に

代表さなつて四月中旬来京し、職 【新京三十日養國通】大同職産株養手すること、なつて居り、此双 沼田中佐語る 着手すること、なつて居り、此双 沼田中佐語る 田中佐語る 軍部は可及的援助

朝鮮供給硫安は

満洲化學工業から交渉

農村直接を希望

おりた おりた おりた における銀 では、 大いの を表現が における銀

知 貿易

1十六港外國貿易權繁

出来高 三百車 出来高 三百車

銀安を

市

のが少かつたのでありますが、然 たる現状であります、満洲國知

用総、其他に使用せられ、紡織用られ、着物の中入総、藩職乃至藥

棉花栽培現狀と

將來の增產計畫圖

确洲棉花協會技術員

銀路、南滿湖 國際 換質

別を以て左の如く感覚が悪い。 率變更 連絡運賃

ひにされた吉林省、準甸縣下の建 家所観地も懐熱の悪化から記々 本腰に常瀬が勝変される、その 本腰に常瀬が勝変される、その を関いる。 本腹に常瀬が勝変される。 を と 日浦合作で創立されることは

事・淋疾・婦人房 切・ 長男忠夫儀病中の處五日ま致候に付此段謹告仕にたて相質候偏で傷を勝手御香資都に於て相関候偏で勝手御香資都に於て相関候の場面日 168年書権制 1218年 大連市奥卯十八掛地大連市奥卯十八掛地 日午後三時大連市常安 日午前二時死

夾皮溝金鑛の外 韓家所領地富源を開發 人同殖産株式會社の計畫進捗 筋の投資は忽ち引き揚げられ、鎮平銀を廃止すれば上海天津 さの掛け聲はごうやら杷憂に安東財界は恐慌に陷入るだら

大豆買附に關し

近く滿獨再交渉開始か

値から新安値を逐び連日急落を

10五0 10五0

柄 前場寄 前

鎭平銀の悲劇

統一があつて面白

轉換期經濟の一斷面

口の過爐銀が幣制統一の渦に

四月下旬における大連の砂糖市況。 七十銭程度を減らた價格は最近に 至り散然解素を辿り、七圓五銭さ

たのでいよ~~正式に活動を開始 満年の特別策委員會は準備成つ

樂部で 一日社員俱 弱材料蒐集

現在々庫高は四萬俵内外融況不振に伴い輸入も減少を示した

時期徐濂にて極めて貧弱 られる端午節引音での の

市場電報

大阪株式 柄 前場帝 前場可 1111号 1111号

特產對策委員會

称縣物產

後は清津から

第一回會合

砂糖軟調

所 その成立を見るに至ったのである 近畿でに重って確定したので慰々 正 が 最い 東戦物部及議所 国門薬部及 活験

一流のエキスパードを以て組織と 満洲國、関東縣、南級、東拓その 満洲國、関東縣、南級、東拓その 鹽業調查隊

ソ聯本年の造

・『京城特電ー日登』 際終戦能では 四月二十八日定時株主總会職権、 の場合とは、1000年のでは、1000年に、1000年のでは、1000年ので

下期より質

貿易

旬報改正

全

國四十四港に

海洋船五十隻建

造豫定

はれてある

| 造像定 | 上版商船會社大連支店では本月 | 上版商船會社大連支店では本月 | 上版商船會社和立五十年に當るので一日午前十一時より二階會 | 一部とて一九二五年よ | 議室に全支店員参乗削立五十周年 | 武室式を撃行した

落潮熄まず 鈔票暴落 代の二倍餘の遺紀ななら、本年年の一ケ年間のみでも優に常改

政府の支出

本 九月三十日まで株式前場が倉を午 九月三十日まで株式前場が倉を午 4 九月三十日まで株式前場が倉を午

五品立會時刻變更

紐育 株式軟調

木米 大連縣島里流位。 大連縣縣以市區三流

制の日曜日

戦がられたが、これは

今五月一日まで 日のべです です 巻の **倫日 全** 毛利峰子・由利雄二主演 ・由利雄二主演

映集路 三山田市宮 株式養少商品取引人

伊伊旅

常 醫 座

階下席・五 十 銭

モナ・リザの失踪トルウデフォン・コ 春姿だんだら染 料金階下大人五十銭 料金階下大人五十銭

ー日より獨逸名 女の持つ或る性質に浴せ 女の持つ或る性質に浴せ

上海標金

昭和九年四月二十五日

日活館

ボートの八人娘

大東京曇後

定期喰合高(製工工工) 前日對比較合印減大豆 三一七八車 今五二〇甲高業 一三五八車 二二六車 豆粕四〇六八千枚・六三千枚 豆粕四〇六八千枚・六三千枚 可加二二八〇百箱 一〇百箱 「豆粕生産高(一日) 「つ五、〇〇枚 三二軒 「砂) 票 暴 塔

●廿六日公開

世 恒

漫画祭オールト 窳

清 鐵 株 (保合) 東京短期 東京短期 東京短期 大阪短期 大阪短期

鐵筋 十月限 三五八 二 出來高 二千枚

料別亦此階下五十錢

大阪棉花

綿糸下岐れ

松旭爾天 勝 渡

の松尾高店

大流機の『フロー大流機の『フロー大流機の『フロー

五月一日二日間

主催者挨拶(右)

有事の際に亂れぬ用意

旦り有吉公使の報告を中心に對支政策につき慎重協議するさるあった駐支公使は二十八日聯京の日午後三時直に外務省に廣田外相、重光次官と三者鼎坐

廣田外相同意を表す

"銃後の國策。骨子

陸相、首脳部と研究協

支那を救ふべきだ。

日支關係常道化

有吉公使の提言に

基本的調查

對滿經濟政策の

拓務省殖産局

位本者入加 秀優 和有

明治卅五年

驅先=思斯 進躍績業





義嘉 道尾 山岡 松高 宮都宇 潟新 戸神 濱嶺 城京 幌札 澤金 本熊 岡福 島廣 田秋 臺仙 葉千 京東 本松 屋古名 都京 阪大 店支 • 堀佐士阪大 社本

8

【マニラ三十日養園通】比点獨立 に勝するタイディングス族の歌香 な滅すべき比高特別議會は三十日 を返すべき比高特別議會は三十日 なまなりて開会された、機督マー フィ氏は開会野頭先ろ獨立法の受 比島議會上程

滿鐵八年度決算

純益四千六七百萬圓

東側の優勢に新し中央車側は結果 附近で中央軍と跡峠中である共産 総際にが安な層れ長職して肚下沙駅

畑〇團長

一時二十八分教はさにて静風郷く た城の歌泉は歌像な後へ一日午後 た城の歌泉は歌像な後へ一日午後 はまな画に歌歌する事さなつ の場合であり、

東京特像一日整 生彩の五百画 な 変響れに配し、製糸嶋はアメリカ 上記ける人館の値下げ機御界の不 がち反撥の類常出来ない、三五端 かち反撥の類常出来ない、三五端 からでである手様古純で探覧 ない、三五端 というである手様古純で探覧 ない。 生糸五百圓臺割れ (日曜水)

彼國の泉童が日

福建共産軍

の優勢宣戲の事武な裏切り繁華なな際始した顧恵の共産軍は甲央軍に甲央軍に

掃立制限の結果を見ん 不可能である。もら更に楽画をついて五百個な大きく割るやうに 持し得るさし春藤の仕入は下蔵百ないが、たさへ市價が五百圓を維

季段

日

践れは今日の事情上適例であ

用ごみまでには軽煙部で無切る像 定のさころ各部の振出がおくれ、 田の重要会職に無数のみな率示すいても正式の決撃に至らす、三十いても正式の決撃に至らす、三十 更に一瞬日後正式の決算数字の 五 復活部上するや否やは最も興味の されて居り出来得るかざり趣かに 着し部上せされば四千二、三百萬 間見密の社 地ボーム が最初に 大田同会部議長は三 一様活部上するやは最も興味の されて居り出来得るかざり趣かに 一種活部上せされば四千二、三百萬 試験地域 上田同会部議長は三 一様活部上するや否やは最も興味の されて居り出来得るかざり趣かに

預金部の外貨

奉天輸

て決定した国信覧入れ限学療説の ては昨年末の資金運用委員會に於

黄公館の賢人れならたが今後もな

の滿洲進出に伴び地元の滿洲に

(〇〇三一八 阪大普振)

ソヴィエト聯邦の現狀を摑め!!

出來高期近 一千四百戶面 出來高期近 一千四百戶面 東對金 銀對洋 金對洋 一時 10米20 18月至 10米20 三 時 10米20 18月至 10米20

滿洲帝國地理

編滿洲國地理

淺野利三郎著

日本の對支 米政府は は平静

観察して、而してこれか以て水 ニ十八日の夕刊新闻ワールドテレ アララ級に日本の黙支方針繁明に がする米国欧府の態度につき左の 野する米国欧府の態度につき左の

グラフ紙の論訓

一務處長會議

内地株冴えず

市

浣

六五段

内地主力株後編不引立の商業が、大地高新東三十銭安新り銭砂保令日本

(版二第)(二)

新生活運動

蔣氏唱道の

說

河遊びの辨常には

な蕨吹ぜられた事もその原因の

たるは事はれない。

特せられる。最

商人さな

たる事(全

近頃蔣介石氏が提唱してゐる

際氏がざれだけ此の運動に

標があるから日本軍隊が強いか養成した。此の基本的軍事

る。それは特校兵士が十分にそへる國民は強い軍隊を作り得

軍隊も産業もその前途に要ふべ 活の慣智が風騰さるゝならば、

反省せればならぬ所である。而

育はない。軍隊の強い國民は

智が(精神民一般の内

る。最も日本軍隊の張いのはださいふ唐氏の観察は鋭敏で

も良く、工場受励者さなりても様な國民は工場管理者さなりて

わが對支聲明に

るつての機

社會事業協會

特使歡迎宴

央銀行利下げ

きのふ發表即日實施

視察のため三十月 洲事變態時重要な複割を 、さきに關東縣外事課長 、さきに關東縣外事課長 河相書記官視察談 五郷程度なら極力 が、恐れるのは離れてめる、

大豆保合

不四〇

慌てる支那當品

=

らい。此の事は吾人も支那の意によりて多衆な誘導せれば

なる所では是非共知義階級になる所では是非共知義階級

五

器會社設立

合辦

常部九、四

一日新京で創立總會

戶別割案

大連市會開

日

は推したが第二回奏がれたが第二回奏が

| 大学部よりも標常の地跡を受くる答響 開魯に中學校

※ボのに女化標度着るとく低下と住 ※より通信吹通幅めて不便で教育 民素く対策にして思想教育等の議論情常無の現狀に鑑み今時同様公室ではこれが一般内衆の加趣能上中野教を提供二萬二千画を以て公本事がを設立すべく記載しまり、

世来高 三百事 出来高 四五一一七つ 出来高 三百事 出来高 三百事 出来高 二萬五千枚 豆 粕 一一七〇一一七〇 出来高 四五一百飯 高 梁 出来不申

灰して七八十銭富さ引権り北向一安の百四圓臺さ騰藩と引原利呉ひ左十銭安に寄り安催は三圓二十二取の鯸猟もなりて投げ殺到と一回取の鯸猟もなりて投げ殺到と一回取の鯸猟を影騰を入れ富市は党前徴

「無京特電州日銀」 遠陽駅下に於 ・地方施製開駅の目前のもさに水 ・地方施製開駅の目前のもさに水 ・地方施製開駅の目前のもさに水 ・地方施製開駅の目前のもさに水 ・地方を製作器の目前のもさに水

捐金寄附者芳名

短篇 機 題 淺 野 利 二 郎著

定價四十銭・送料二銭

邦地

議場 事実宇治 車回O大上 大阪 満洲取引所仲岡人 大連汽船株式會計大連汽船株式會計

正宗

五町鳥敷 三 堂 四三話電 河

いかの

譽

不不六五五 九五五 五五五 申申〇 に見花おい

ハクツ

名名

1 1 . 外員

^{給株}式店

て海に陸に猛烈な勢びで工。

清津の住宅難

繁榮を阻止

近く關係者對策協議

たこさから問題を

愈々本格的に 羅津の築港工作

用出来る切符を繋行する客である。信同様に客の都合により熟たも利

四十男、忍込んで

鮮人部落燒く

馴染藝妓に及傷

別話に無理心中決意

假營業期目標に躍進 おかが質通し準臓も三パース後近 あったが来年六月末には雄雑トン

奉天、北陵間に

十銭小東邊門外

バスを運行

恵まれる行樂の奉天

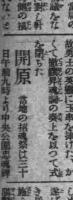
邦品不法抑留に 運送業組合起へ 十日聲明書を發表

各地の招魂祭 招魂祭は三十日

『清津』清津府内にては近来伝や「賞伽下運動に願し有志者間で各番をとく排底を告け離店向の避嫌 協議を行つて居るが、民下戦策 協議を行って居るが、民下戦策

「遺屬」原薬附脈地居代製製产品 後七時十分頭印宅において職就を を駆跡に當て膨朧で引金を纏らそ の端を自分の足揃にくゝり敷射せ の場を自分の足揃にくゝり敷射せ 青年獵銃で 厭世自殺

五二十九日新京中央通りでの関兵式





に歌呼さ一路平安な浴せかけ解 を早め鑑察次第に遊ざかり燃突か に歌呼さ一路平安な浴せかけ解 を早め鑑察次第に避りれて終れる中部 これ (窓真は出帆これ大観丸) に着直ちに一同な甲板に集めて に着直ちに一同な甲板に集めて これに答べ愈々出帆これる中部 な早め鑑察次第に遊ざかり燃突か これに答べ愈々出帆これる中部

四民維持會訪

春期總會 丸房店鄉軍

日答禮使歸る

でや群 「職業市中の決勝職に天見能常日午」 「企画」 返腸の秘季散式野様大会

洋航海に乗出す

『公主篇』公園野球グラウンドの 北郷四阿において悪まれた使見時 最の満人な三十日午前五時ごろ養 場、同人は市内敷島町毛糸織物式。 見、同人は市内敷島町毛糸織物式。

遂河々口の劇的光景

口水產

の大鯤丸

滿人青年縊

死

を乗のを罷り後こて充分掃除して が年のを罷り後こて充分掃除して が年のを罷り後こて充分掃除して

獨學者の勝

利

春は英講からり

展の普頭にて滿洲國並に大は

高市経済の美術と 「同の祝賀宴会を開催 「の高齢と、中本農事 では代、正午公会堂

日の長 ぶ、船と陸とは帽子とハンカチの 歌像されたが無戦性に十一合窓に前より 有機であった船は徐々と沖渡を聴っ 歌幕に及びドロンゲームとなった は日々 つて速河を下る引効に乗つて速力 六日軽度実験戦を行ふとさなった は日々 つて速河を下る引効に乗つて速力 六日軽度実験戦を行ふとさなった にはいな つて速河を下る引効に乗つて速力

をり警察守備隊一般有志の銃劍 修り警察守備隊一般有志の銃劍 年終つた

中國實業銀行 [泰天分行閉店] 店店

隣り客から盗む

ゝ氣なルンベン ライブまでして

市民運動會

こなった吉林市民大運動會に來る

營口適輸批丁 日

宣傳ポスター撒布、

◇小野鯨

毎月青 員配本



調マイ・フレン 原色繪カー

內容見本進呈・

はつきり監別するので、目あきのなないでも一なでするこ、その色やなないでも一なでするこ、その色やないである。 そんから真偽まで

際はれてゐる。
一て、滿洲
一て、滿洲

本辭

が、サクラ音頭のやうに支那のでうに支那

年一月以来京城在動富 を育して實つてゐたが 整度に不滿を抱いた丹 話を持ちかけたので水 がないた別で表記が込み話によった刺し殺し無理心中を

は 時間地震影響を担てるる 戦争によれば悪い 大型に 横和 で 終題を 通行人が 登見したさ、 右は 附置 を通行人が 登見したさ、 右は 附近に 横行中の 膨緩 変の 仕業 らしく かさ 鞍山清潔檢查

(可認物便郵種三第)

宋朝以來の文化を語る錦織 専門家の鑑定終る

中野並に李八卦准智察署 質を膨脹に行び十一時公主資産社 れ盛宴裡に一時でたれまり開宴軍人會歌合 同十時小慶校に於て國族環境主拜 の歌舞は一流の観音の部あり選井守備隊 は二十九日午前九時〇〇隊の練兵 鷲市科亭の美娘歌賀の部あり選井守備隊 は二十九日午前九時〇〇隊の練兵 鷲市科亭の美娘歌賀の部あり選井守備隊 は二十九日午前九時〇〇隊の練兵 鷲市科亭の美娘歌賀の部あり選井守備隊 は二十九日午前九時〇〇隊の練兵 鷲市科亭の美娘野舎に移つて森地方事

へも國境警察隊員

治輸犯を射殺

警察隊日く一已むを得ぬ緊急防衛 一般民日く一とんだ越權行爲だ

お花見バス、超滿員

奉天、東陵線は正に立春大吉

列車共通券も發行

都合で延期か

ら十五箇月卒業

大連にもいよーへ 大連にもいよーへ 大連技藝女學校では、こさになり、同校々長島田道隆氏 大連技藝女學校では、こさになり、同校々長島田道隆氏 大連技藝女學校では、こさになり、同校々長島田道隆氏 こさになり、同校々長島田道隆氏

化嫁學校

滿日婦人

大連技藝女學校研究科

四、撲滅事業の

の事業に資金を提供したかごいふ に、同社の電易保験死亡率の一六 に、同社の電易保験死亡率の一六 の事業に資金を提供したかごいふ の一年職に同社は結核死亡率の一六 一五年 の一年職に同社は結核死亡者一萬 の一年職に同社は結核死亡者の一六 があるを支援った程である。

上有意義なるのみならず保険会社 からである、此戦艦により津防事 からである、此戦艦により津防事

である。支那経済方面の研究家の一種を使つ。文字には設音を附して理解を容易ならしめた著者最近の男保をである。支那経済方面の研究家の一種を使つ。文字には設音を附して理解を容易ならしめた著者最近の男保を表示を構造。素級文。廣告文・ポスター等の外主として経過がある。

振草京神

一田

九神保町

倘

文

堂

結核撲滅の提唱

愈よ活動を開始

工水道所屬地の櫻花

便

護週間の各種催

しもの

兄衛生展覧會 二日より 同主催で次の様な各種の

他畔に探る春!

殿下御降誕奉祝母の

(水泳) 水球のここをいひ AB剛軍七人宛でこれを行

七分二回休憩三分であるた時得駄さす、競技時間は ウオーム・アツブ

(二百)▲保護

東京支

社に

談部

も呼ばれてゐる。

型で心器なここなしたり、池で釣った機のてある場所ですから池の周 市民にこつて何より大切な飲料水 市民にこつて何より大切な飲料水 市民にこつて何より大切な飲料水

自然解約の姿にな

歌年から徳前ごほり 歌年から徳前ごほり 滿洲日報社

新修百科辞典 今年書肆

定 世先生譯註

中間各學校 指定解

價格が断然安い。 携帶が非常に便利だ 印刷が鮮明で製本が堅牢 一輪の太さ二丈

國民百科大辭典

の花を着ける稀代の珍種で、天にして一重、八重、二段院と三

ポケッ

支那語は尚文堂版 (南容見本)

田加夫良木刻命の事標と無説され と概定されてゐる。熊城の概は岐 中市無城「金神社」の境内にあり であた皇の御代三野國造だった物。

併句次回課題

養榮的濟經 効果の確音 ・愛ら"

(四)

職さ費油を加へた三杯酢であへる これを砂糖一味淋二酢二の割合に これを砂糖・味淋二酢二の割合に

法院見學 服で冬季長路を徒歩で通動す 冬季の通勤 で冷え込み

滿日婦人團

満日婦人雕では野獣の通り明三日 大連地方法院を見撃します。 食具 は午前九時までに法院南側通用門 ときる。 に冷え、その篇が形子の自身のヤードにいつも下半島帝水を浴びたやうっち 家庭での療法は

沙河口水源地 大正廣場か

一般時に七度一、二分養熟があるでせうが月 粉をした

ガイブラト

の臭いのに気がつきました

手術は不適常

撃さいひ、情いが 自のウッチャリの かの得る、数江郷 にひ得る、数江郷 の態化に於てもないがの歌ひ振い 語の正確な

リファインさ まつて練覧

日 時 五月三日午前九時

養行所東京市麹町其社、質四銭 ▼つはもの(四月二十五日號) ▼つはもの(四月二十五日號) 何故一營利會社たる保險會社が此

する場めに教音から入る事は容易な楽で でする場めに教音がある。 に用して漢文の常識さべるれば容易且つ正 に用して漢文の常識さべるれば容易且つ正 では、まりて公にされたものである。 では、まりて公にされたものである。 一株 である。 である。 である。 である。 である。 での時文』歌かりである。 である。 である。 である。 でいる。 でいる。 である。 でいる。 である。 でいる。 でい。 でいる。 でいる。

藤 惠 秀先生著

類準型として好きでは、 大しきに及る適地教授の経験より新著公開されしものにて、 を制造機能を知り支形文法の真観を担握せんとする人々に唯一の を開発した。 ではしているる一書。 で個人〇酸 〒 六銭 を開発した。

弱支那語交典

高十二間枝張り東西

園三丈有餘、樹。根

ドイツ人丈らい本書はオストウ 大學教授與

第一次改訂增補新版愈々出來!! 一次改訂增補新版愈々出來!! 一次改訂增補新版愈々出來!! 「宜と完璧を期した。 「宜と完璧を期した。

並

接満線社會







阪大·會商瀬長社會式株鹼石王花·京東

日

ち、こん後の執るべき策戦について考べてゐた。

(日曜水)

大連(丁04) 五月二日

の生活記

である!! 発主義の 計量を刺



を 取者さもいふべし、時間切迫の為 の失策であらうが白の為に借もみ の大策であらうが白の為に借もみ

艮岡

在庫豐富 製造元

滿洲販賣元 33 羊 大連市近江町八 奉天千代田三三九

国政党党委员

新京曙町四

契約高多少小不拘御重話次等係員参上御相談申上ま

運送

一自動

保

險

三井物産株式會社

洋質 至 競 五 五 ス レ ハ ブートス兼用事炊 店 會資 大

測 **黒機 製 圖**用 品 内間

〇二九八四 る 〇二九八四 る 〇二九八四 る 〇二〇八九六日 八 〇二〇八わ十一 〇二〇八わ十一 〇二二二六十五 〇二二〇 る 九十五

支 珍 ٦ _| 頁ス語 錢五十六價定

錢六料送

番八八一五(表代)話電 番〇九七五(務事)話電

店

Œ. 文那語に譯しませう。 先主 錢拾五圓貳價定 錢 四 十 料 送

圓壹價定 錢六料送

ケルレー

經濟的自動瓦斯機 処何なる器具も及ばない特徴 Iス 瓦 斯 機發明



りでは「こうとは、「人のは、まで、「こうなって」は、「人」のうけで」

器は便利で經濟的純國産品にして外親内容共に加 全無缺にして常用化した永久的堅牢無比の襲工を 對になく使用簡單部分品の取替も自使用中油煙も臭氣もなく永久の使用 機切瓦動自一ジーケ

日本語 中谷鹿 二 部 !! 忽重版 "支那語自修書

H

日二月五年

及假名付權 寧 世

日

用

支

錢十八價定

錢四料送

訂ツ

堅 型 總

先生著

三米 ケョッ

買る語

對譯 田 照直

À

(可認物便郵種三第)

(118)

の竜を奪び返してくる者はない

(捨切は內以分一 心但) 間時七各間時限制

。変角チンキ 落 花 生 油 オスゲン 杏 仁 油

ヨードカルシウム液

塩 化 カ ル シ ウ ム 滅 菌塩 化 カルシウム液 プロムカルシウム注射液

プノイミンカルシウム

アドソルビン三共精製炭三共業用炭

疣贅除去藥

コイコラクミン

血壓降下劑

ノルマトトン

(膣及肛門病)

ヘモタイプ

壁島式アンブル型

診斷用具

輸血セット

補 充 品

臭劑

オドレス

カフエイン

。 安息香酸カルシウム

スルホサリテル酸ソーダ

三共クエン酸ソーダ溶液

(赤血球沈降反應用)

フレックスデッゲッシ三共魚油石鹼 (職虫剤用)

アンモン

酸性燐酸カリ特製サリチル酸

センナ流動エキスウワウルシ流動エキス セネガ 流動 エキスカスカラサグラダ 流動エキス

水 銀 軟 膏

亞 鉛 華 軟 膏

タールパスタ

アンモン軟膏 軟 膏

クレーデ氏線軟膏 アルコール及



包裝

粉末 14瓦入 28瓦入 範劑 30能入 100能入 外に大量人あり

包裝 粉末 30瓦入 150瓦入 液 100年入 500年入 齡 100餘入 外に越炭斯注射液等

各種大量人あり

説明書御申越次第進呈す





● ……毒 薬 併眠、鎮痛 鎮 痙、鎮静劑

○ -----劇 藥

脚 氣 藥 オリザニン 强力オリザニン 十倍强力オリザニン 注射液

日

瀉下劑 ロカイヤラッパ丸(糖衣) 。甘 汞 錠 (小兒用) グリセリン 坐 薬 0エクスペクト錠 ヒマオールラクリス 安息香酸ペンジルカタラックス

*エンスパモール 三共藥用炭

治淋 麻 0ネオテシ [一](內用及注射藥) フェジカールプレノリン 0スピカイン 0パンオピン パンオピン ラウテリン糖衣錠 [二] (外用)

チオノール銀液 (チオタルガン)
フルオギン [一] 含鉄製劑 糖衣規鉄丸 [二] 內製品 カカロピスカルピン 驅 除 藥

ヂゲルミン (糖衣丸) (三) 脂肪油製劑 及其誘導劑 ○ネ マトール 四塩化炭素 (テトラタン) 高橋氏敗良肝油

•三共辉肝油乳劑 [四] 有機性燐劑 ユーキリン [一] 內 用 劑 (胃、腸、尿防腐) [五] ピタミン剤 オリザニン強力オリザニン 强 力 オッ 十倍强力オリザニン 注射液 アドソルピン三共精製炭

三共ピタミン(膠球)

三共クレオソート糖衣錠 三共ピタミン館 [六] 其 他 三共藥用炭 グリコナール錠グリコゲーン

健胃消化素 過 硼 酸 ソーダ 過 酸 化 亜 鉛 クロラミン・テー タカギアスターゼ 三共ソーダミント錠

食慾亢進藥

タカデアスターゼ 强心 0 パンギタール (デギタリス製剤) o デギトール (十倍强力 パンギタール末)

○デギトール坐側 ○到截デギタリス葉 ·特製デギタリス丁幾 。チギ カールカンフル油 。安息香酸カルシウム カフエイン 。 安息香酸ソーダ カフエイン液

* アドリナリン 結晶 *エンスパモール

o テオフイルリン酷曹液 ア ケ ピ ン 止血 藥

o + + + × × × × × × × × [二] サリチル酸劑 塩化カルシウム 三共アスピリン 滅菌塩化カルシウム溶液 。同錠、液及注射液 概 菌 ゼラチン液 〔三〕水銀劑 エナリン ・イマミコール 三共クエン酸ソーダ 往射液 ・ネオイマミコール ワ ギ ノ ー ル

れます。

併しながら信用ある會社の製品

ものを選べば殆ど間違ひはないの であります。立派な製品は常に優 位を占めて居ます。

如何に宣傳廣告が立派でも品質

で長い間の研究と經驗の積まれた

。商 陸

遠志チン

○海 葱 チン

三共の藥品を簡單に説明せる「三共の藥品」と題せる小 冊子(寶順)あり。新聞名記入御申込の方に限り進呈す

フェノルスルホン フタレイン溶液

コレステリン

アミルアルコール

スルホサリチル酸

東京市日本橋區室町

耳科特殊 ジャスゲン(千秋氏骨粉) ○ 小兒用甘汞 盒 デュレ氏處方 花柳病像防軟膏 オーキーシーフール [四] 张素劑 ・カコヂリン • カコデイル酸曹達

葡萄狀球

菌病藥

オクソチン(內用)

エリナコール

ボ ノ ギ ン (翼藥)

フルオギン 眼科特殊藥

クリココール酸 ナトリウム ・三共硝酸級 液ン ルラコ ペレン 北方産 兒 點 眼 液

發 毛 藥

セーミン錠 (内服用)

oナルベリッシン

スピール硬膏

サ・ソカール

ラクチフェリン

ママイン

アメーバ赤痢薬

• 沃度蒼鉛エメチン丸

ピリフォルム

陣痛促進劑

ヂ ン ッ - ル ヒ ン テ リ ン

糖尿病藥

ジャムブルシード

調味料

サッカリンデ

乳 酸 石 灰 チオノールカルチウム

銀

乳劑

消

・ネオアルサミノール • アルサミノール [五] クレオソート劑 デルマトピン チャホッキンファゴール [七] 其 他

レプロール レプロシン

變質藥 燐酸ヨードタンニン ヨードカルシウム液無水葡萄糖

プロチンボンボン(質楽) 百日咳藥

・ムコリジン丁数 シ ナ マ ヒ ン プ ロ チ ン フ ス タ ギ ン 皮膚病藥、消毒藥) 易落性 硼酸 能 肺 炎 藥

家庭用オキシフル(資業) レミジン及其塩類 チャホッキン 三 共 芥子バスタブ ノイノン アナルギン(賣薬) 熱藥 硫 規 糖 衣 丸 乳 酸 石 灰 三共アスピリン タ カ モ ー ル (オポピリン) 。 複方アンチ フェブリン錠 ノ ラ (齋華)

塩酸キニーネ糖衣丸 * ムコリジン液及吸入液 リチル酸ソーダ サリチル酸レミジン 。 可溶性クエン酸鋼 アピレキシン ロイマチス薬 チオノールカルチウム

[四] トラホーム薬

【五】 防腐消炎劑

シッコル (竇 薬)

/ ヴォテール グリテール

グリテール・パスタ

アンチフロデスチン アンチトルデン

特殊消毒藥

糖衣フ

クレノイジン 三共キノフエン及同錠 捻挫打撲症 治療藥

アンチフロヂスチン アピレン イクテミン 惡阻治療藥

タンニン酸レミジン 0フィラリジン オイトルミンゲネグランドール ヤノール (オポピリン)

白帶下治療藥

ヨードカルシウム液 沃度 タンニン 舎利別 • 沃度蒼鉛エメチン丸 サプョデン サリチル酸ソーダ ・ア デ フ イ ン カルシウム劑

ヨード劑 化學藥及試藥 イ ク イ ヨ ヂ ン 燐酸ヨード タンニン舎利別 ペプトン ○ 苛性ソーダ液(15%) 土屋式蛋白試藥 レントゲン用硫酸バリウム フエーリング氏液 (第一、第二液)

ワクチン類 三共疫輸内服ワクチン 三共赤痢内服ワクチン T. A. B ワ ク チ ン 外科材料 三共スキンパッチ(賣藥) エーテル性吉草チンキ

桂皮チ 0コルヒクムチンキ リンゴ鉄チンキ 倍子チンキ チアナチンキ 復方ゲンチアナチンキ 際チンキ 複方龍艦チンキ 色ョードチンキ 復方大黄チンキ

クレゾール石鹼液(特製)

~ 1 の防疫用石炭酸酸

0 サュリねり紅

ド油三共業はみがき

液狀三共魚油石鹼

のそれに伴はないものは早晩亡び

ます。 多年の貴い經驗は百萬の廣告に 優ります。經驗の累積は、其の物 の眞の價値を語つて吳れるからで

あります。 當三共株式會社の製品は悉く學 理經驗の教ふるところのものであ つて、何れも永年に互りその聲價 を保つ實力と權威とを備へてゐま

す。 消化薬タカチアスターゼの如 き、止血薬アドリナリンの如き、 副榮養素オリザニン(ビタミンBの始祖) の如き鎖咳祛痰薬ブロチンの如き 其の一端であります。一層の御愛 顧を希ひます。

經驗の積まれたものは貴い すことは非常に困難のやうに思は

何事によらず經驗の積まれたも のは貴ばれます。薬に於ても亦同 樣でありますが藥は一步を誤れば 生命にも開しますので一層此の經 験の積まれたものを尊重せねばな

毎日の新聞紙上に華々しく宣傳 せられる『藥』の數は舉げて數ふる に遑の無い程でありますが果して 是等の中で其の稱するだけの眞價 があり、又五年、十年乃至それ以 上の長い命數を保ち得るものが幾 つあるであります。

斯(無數・「薬」から

ーは天氣快味、右翼の勢無機同盟



、連醫院を根城に 警察を悩ます怪盗

脚型の刑事連ル職業するが如く、さころ機はで院内を荒し遡る避命的な事件が持ち上つ職所無助率を仰いてゐる矢先、大建築物の大連盟院を根城さする縁を出渡し、さながら審から夏へかけていろんな手口の密登犯が挑談するシーズンなので各階終署登犯係では

怪盗 の正性を減むまでき

吉林省延壽縣の

縣城包圍さる

氣遣はる、鈴木縣参事以下の

安否

跳梁する紅槍會匪

デ盃三選手

門司出帆 下關の大歡迎

後に計論に上つた、之より先選手 ・選与れて門司港な出観点を放園を 大は三十日年後六時權人な整議に 大は三十日年後六時權人な整議に 大は三十日年後六時權人な整議に 大は三十日年後六時權人な整議に なは同郷城には駅参事館木三郎氏、副参事奥山勇氏今見醫療指導官山崎譬司等の日素警察官吏さ約丁郎はまる二十一日中和鏡を攻縄した三省、五省、双勝の犂ある約五百の合流原園であること判明したの味のビン三十日養國通 吉林省延謀縣は二十七日以来匪賊の包圍を受け危険に瀕してゐるがこの味

中和鎮襲擊詳報

忠靈塔建設基金等能

寄附者芳名 | 如月三十日

滿鐵色別競技 のメンバー

手懸り全然ない 家では大いに無い大連署へ捜査方

廊下、醫局、宿直室と荒す

【マニラ三十日養國通】極東選手 を受けないが外数は立派で收容 かに及ばないが外数は立派で收容 かに及ばないが外数は立派で收容

競技場略完成

場合に依ては 支三國の選手が合

のよい部屋で影響がぎつとり並べてつてゐるが、日本選手の部屋は 單獨で競技會

四大忠靈塔建設

參加選手除名

定し整明書を登表した。 明大體育會決定

選手歡迎準備 マニラの邦人

樂部會長正金支店長太宰正伍氏會院に敷選準備を進め出し、日本仏の電子出鉄の報道を聞いて本格 人は不参加問題で不安状

役早

本武主催「滿洲鐵鐵早週り競走」は登滿各方廊において非然な経営、住を滿各方廊において非然な経営、大の愛脈を興へられ遊んで都香堂大の愛脈を興へられ遊んで都香堂大の愛脈を興へられ遊んで都香堂大の愛脈を興へられ遊んで都香堂大の愛脈を興へられ遊んで都香堂

糖薬幣山に搭添して「糖々飲概して同九時股金 氏な三十日午後五時 これに新し行澤次長の謝

解陽氏(三)は一月七日郷里を出たされた。 世界一周の青年泉太

胜賊大討伐

奉線本溪縣の

に部隊は三十日本溪縣に到着し治 の本溪縣諸伐線さ共に一日早朝よ の本溪縣諸伐線さ共に一日早朝よ で、一日早朝よ

御婦人靴に限り

浪速町三万回

一割リッニ割り

五月二日より 五月九日まで

ロンドンに着く 、山岸、藤倉三君は二十

電球

配達迅

<u></u> 违 责

東

電球 支連西公園界

電話三九三三番

完備せる眼鏡店

御撰定下さい。 です、正確なるレンズを しか?眼鏡は肉観の延長

師を施しこの白衣の勇士の凱さ云ふので朝来較手古舞、滿

間の意味で自らその機会を さ云った機な顔を象の動き で云った機な顔を象の動き



で しあさる 丸の 小照事 静泉は、 一根の 一人、 初め

事務長のノドはまだ俺は大事務長のノドはまだ俺は大事務長のノドはまだ俺はた

つに彼は四人の子の親であった際事務長のうれとい話に この子がいいていればいいい

(新京、哈爾濱、チチハル、承徳)

歌歌歌歌では、帝國の生命総職保、清洲國歌歌の大衆に臨國の鬼を化した数多の一番の世界では、帝國の生命総職保、清洲國歌歌の大衆に臨國の鬼を化した数多の一般歌歌歌歌では、帝國の生命総職保、清洲國歌歌の大衆に臨國の鬼を化した数多の一般歌歌歌歌では、帝國の生命総職保、清洲國歌歌の大衆に臨國の鬼を化した数多の一般歌歌歌歌歌 讀者各位の熟誠なる賛助を開戦ひとす

之。 等。 受。 等。 理。 等。 理。 符。 阴。 射。 金。 法。 系。 所。 日。 翻。

の食見で左の如く決意を仄めか

松澤阿部兩氏談

財喇法人忠振顕彰會に一任す

| 「 小学室を開いたが、来・蜜(側の出席) つゝめる奉天、 つゝめる奉天、

英和タイピスト學院

梶田小兒科醫院 越後町若狹町角(電六七五〇)

、塚。御婦

優待週

尚

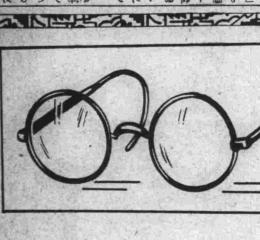
界各國酒類· 大山通 一本 東 食料品 四 + 店

東文タイプライター科生東文タタイプライター科生 英文タイプライター科生施級本社地方部附採用 英文タイプライター科生物が興信公所附採用 男文連記料本 太田郷 男文連記料本 邦文タイプライター科選イリス汽船會社支社 邦文タイプライター科生英文タイプライター科生 the Taste 〇式後奉納武道、 五月初節句内祝品は定評ある「ア 門希望に依つて如何様 デコレーションケーキ 5 ま き

1.101

五本東東 二四十十

of Joy 連忠靈塔春季招魂祭 本各地名 産・ 大連忠靈塔執



や柳本県

目殺ご稱し

一次選手を継続して居るので接続 かけ新地類をは前州陸-一般状界の かけ新地類をは前州陸-一般状界の

